

学び続ける教員であるために・・・

令和6年度 研修案内

(2024. 4～2025. 3)



● ステージⅢ

● ステージⅡ

● ステージⅠ

「川崎市教職員育成指標に沿った研修計画で、
さらなるスキルアップを！」

川崎市総合教育センター

目 次

	P		P
令和6年度 希望研修の申込について	3	Ⅲ 教育課題研修	
希望研修申込の流れ	4	301 同僚性を高める授業研究の進め方	35
研修申込システムQ&A	5	303 子どもの心をひらく児童生徒指導	36
		305 食育	37
川崎市教職員育成指標に基づく研修体系	6	307 主権者教育	38
令和6年度 川崎市教職員研修体系	8	308 企業研修	39
		312 教育相談Ⅰ ゆうゆう広場見学	40
研修において身に付けたい資質・能力一覧	9	313 教育相談Ⅱ ケース会議の理解と実際	41
		314 教育相談Ⅲ いじめをうまない学級学校づくり	42
希望研修講座案内	13	315 教育相談Ⅳ 教員のための学校精神保健	43
Ⅰ ICT活用研修		316 教育相談Ⅴ 子どもの自立を考える	44
101 GIGAスクール構想	14	318 特別支援教育Ⅰ「通常の学級での支援」	45
103 小学校情報教育研究会との共催研修	20	319 特別支援教育Ⅱ「特別支援学級・特別支援学校での支援」	47
Ⅱ 授業力向上研修		Ⅳ 職能別スキルアップ研修	
201 国語科教育	21	401 養護教諭キャリアアップ	49
202 社会科教育	22	403 栄養教諭・学校栄養職員	50
203 算数・数学科教育	23	405 幼児教育と小学校教育の円滑な接続	51
204 理科教育	24		
206 音楽科教育	25	Ⅴ その他	
207 図画工作・美術科教育	26	501 働き方・仕事の進め方改革	52
208 体育・保健体育科教育	27	502 子どもの権利ステップアップ講座(人権尊重教育)	53
209 家庭・技術・家庭科(家庭分野)教育	28		
210 技術・家庭科(技術分野)教育	29	希望研修申込書(サインズIDをお持ちでない方用)	54
211 英語科教育	30		
213 いのち・心の教育(道德教育 他)	31	リクエスト研修	55
214 特別活動	32		
215 総合的な学習(探究)の時間	33	5センター相互補完事業研修について	58
216 高校教育	34	令和6年度 学校教職員研修一覧	80
		令和6年度 共催研修一覧	84
		警報発令時における研修の取扱について	86

令和6年度 希望研修の申込について

教職員の皆様には、子どもたちに豊かな心を育み、一人一人の資質・能力の向上を目指し、日々教育実践を積み重ねていることと思います。総合教育センターでは、川崎市教職員育成指標に基づき、教職員の専門職としての資質・能力の向上および創造性豊かな教育の推進を目的として、基礎的、実践的、先導的な研修の充実を図っています。本年度も子どもたちの生き生きした学びを創出できるよう、学習指導、児童生徒指導、学校マネジメント等に係る研修を実施します。また、教育研究（部）会等と連携した研修についても、研修内容が日頃の授業実践に生かされるように工夫しました。皆様の受講をお待ちしています。

○ 研修の申込方法

「希望研修申込の流れ」を参照してください。

○ 第1次研修申込期間

5月21日（火）10時～6月11日（火）

※定員を超えた場合は**抽選**を行います。先着順ではありません。

※抽選の結果選ばれた方は、**6月17日（月）から研修申込システム（学びばこ）の「お知らせ」欄に「承認」と表示**されます。選ばれなかった方は、「却下」と表示されます。

※基本的に研修申込システム（学びばこ）からの申込となりますが、申込書の提出による申込を設定している研修もあります。各講座の備考欄をご確認ください。

○ 第2次研修申込開始日

6月21日（金）

※**先着順**で、定員になり次第締め切らせていただきます。

※定員に満たない研修は、基本的に**1週間前まで**申し込みができます。

- 講座によって、コース毎に選択するものと、複数のコースを選択するものがありますので、各講座の備考欄を確認のうえ、お申し込みください。
- 研修会場は、総合教育センターだけではなく、他施設を利用することもあります。各講座の会場、備考欄を確認のうえ、お申し込みください。
- 会場へは管理職の承認を得た方法でお越しください。
- 研修申込後欠席する場合は、必ず管理職に申し出てください。欠席連絡は管理職が行うことになっております。
- 「特別警報」及び「暴風警報」・「暴風雪警報」の発表や解除の状況により研修を中止にする場合は総合教育センターホームページ「研修」ページでお知らせします。詳しくは p.86 の「警報発令時等に伴う研修の取扱について」を参照してください。
- 研修内容に応じてオンライン研修を実施します。次の点をお守りください。
 - ・配信動画や Google Meet 並びに Zoom に関して、録画（ダウンロード含む）や撮影等は禁止します。
 - ・在宅勤務での受講が許可されている研修以外、所属校にて研修を受講してください。
- お問い合わせ
 - 研修全般に関すること カリキュラムセンター（TEL 844-3722）
 - 研修申込システムの操作方法 情報・視聴覚センター（TEL 844-3711）
 - 各研修講座の内容に関すること 各研修の担当指導主事

希望研修申込の流れ

研修一覧

※  の内容は、S A I N S ページにもアップロードされています。

① 受講する講座を決める  を参考に選びます。

② 管理職の承認を得る 管理職に研修受講を「承認」していただけるか確認する。

サインズIDをお持ちの先生

(サインズ ID→KES*****)

③ <<研修申込システム>>を開く。

申込期間中は、校務用PCの「S A I N S 研修関係ページ」の「研修申込システム」へのリンクから開けます。

④ 申し込みの登録をする。「学びばこ」を使用

詳しくは  を参照してください。

◆センターで受講者の確定をします。

※ 第1次研修申込期間で、定員を超えた講座については抽選を行います。

6月17日(月)以降
※それまでは「受付済」とは表示されません。

⑤ 確認 「学びばこ」のお知らせ欄を確認してください。
受講することができる場合は、「承認」の連絡があります。
受講することができない場合は、「却下」の連絡があります。

⑥ 管理職に結果を報告する。

受講可でも受講不可でも結果を管理職に報告します。

サインズIDをお持ちでない先生

③ 校務用PC、「S A I N S 研修関係」のページより、  を印刷する。

④ 必要事項を記入する。

⑤ 申込書を「川崎市総合教育センター カリキュラムセンター 研修総括担当者宛」にFAXまたは通送便で送付します。

⑥ センターから受講受付のお知らせが届いたら、結果を管理職に報告します。

※ 管理職の方が申込システム「学びばこ」で“承認処理”を行うことはありません。

※ 口頭で承認の確認が必要です。





研修申込システムQ&A

Q1：どのパソコンからでも申込できますか？	A：校務用パソコン（赤いシール）で申し込みます。 申込期間になると、校務用PCの「SAINS研修関係ページ」の「研修申込システム（学びばこ）」から申し込めるようになります。
Q2：申込にはどのIDを使いますか？	A：校務支援システムの認証に使うKESから始まる8文字のIDです。（KES▲▲■■■■）
Q3：パスワードが違うようなのですが…。	A：管理職を通して情報・視聴覚センターにご連絡ください。
Q4：以前のシステムとの違いはありますか。 お問い合わせの多い内容です	A：令和3年度から「学びばこ」による申込になりました。これまではシステム上管理職の承認処理手続きが必要でしたが、「学びばこ」には管理職の承認処理手続きがありません。 <u>申し込み前に必ず口頭で管理職の承認を得てください。</u>
Q5：申込の状態が「受付済」になりません。	A：第1次研修申込期間は先着順ではないので受付処理をしていません。この期間が終わった後に「受付」の確認をさせていただきます。申込数が定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は、「研修申込システム（学びばこ）」でご確認ください。
Q6：IDを持っていない先生は、どのように申込をしますか？	A：お手数ですが、校務用パソコン SAINS-WEB から申込用紙をダウンロードし、総合教育センターまで送ってください。詳しくは「希望研修申込の流れ」をご覧ください。
Q7：申込後に、研修申込を取り消すにはどうしたらいいですか？	A：管理職を通して研修担当までご連絡ください。尚、当日の欠席等の連絡はいずれの場合も、管理職を通して研修担当にご連絡ください。



研修当日お待ちしております。

- ・研修申込システム（学びばこ）に関する操作方法についての問い合わせ
情報・視聴覚センター（TEL 844-3711）

※受講者申込マニュアルを閲覧可能な状況にした上で、お問い合わせください。

川崎市教職員育成指標に基づく研修体系

総合教育センターでは、川崎市教職員育成指標に基づきライフステージに応じた必修研修や希望研修を実施し、教職員の指導力の向上を図るとともに学校を支えるミドルリーダーの育成等に取り組んでいます。また、「教職員は学校で育つ」ことから、教職員同士の学び合いを促進し、日常の授業研究等の活性化を図り学校組織としての力を高めることも重要であると考えています。

校内での学び合い（OJT）に、校外研修（Off-JT）や自己研鑽（SD）を関連させながら、教職員自身が主体的・自発的な学習者として学び続けることができるよう、育成指標を活用してください。

■指標に示されている資質・能力

I 教職員としての基礎的資質・能力

日々の教育活動を振り返りながら、時代の変化を見据え、同僚とともに教員として成長するために学び続ける力

- 教職員として学び続ける力
 - 人間性を高め続ける
 - 社会性を高め続ける
 - 自らを律する

II 教員としての専門的資質・能力

1 学習指導等

学習指導要領等の趣旨や内容を理解し、児童生徒の実態を把握して、子どもに身に付けさせたい資質・能力を明確にした授業を計画・実施・改善する力

- 授業を計画・実施・改善する力
 - 学習意欲を喚起する
 - わかる授業を実践する
 - 適切に評価して指導に生かす
 - 特別な配慮や支援を実施する
 - 効果的にICTを活用する

2 児童生徒指導等

子どもの発達の段階とその特徴を踏まえ、一人一人の個性を理解して子どもに向き合い、将来の社会的自立に向けて支援する力

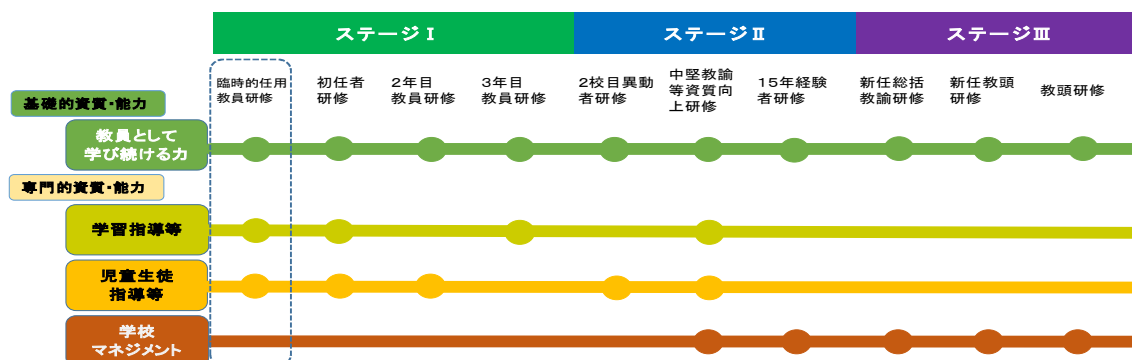
- 子どもを理解して育てる力
 - よりよい人間関係を育てる
 - 社会的自立に向けて支援する
 - 個に応じた指導を行う
 - 特別な配慮や支援を実践する
 - 情報モラル・情報セキュリティについての態度を養う

3 学校マネジメント

学校組織の一員としての自覚を持ち、保護者・地域等と積極的に関わりながら、よりよい教育活動の充実に取り組む力

- 役割と組織を意識して取り組む力
 - 信頼される学校をつくる
 - 特色ある学校をつくる
 - 特別な配慮や支援を実践できる学校をつくる
 - 教育の情報化が進んだ学校をつくる

■ライフステージに応じた必修研修の体系



● は、勤務校外研修で特に重点を置いている資質・能力。
その他の資質・能力についても、校内研修や希望研修等で身に付けるようにする。

勤務校外における研修では、特に重点を置いている資質・能力を設定しています。各教職員は、その他の資質・能力についても、各学校のOJT（校内研修等）で計画的に身に付けていきます。また、自らの目標をもって主体的に学ぶことができるよう、希望研修についても重点を置いている資質・能力を示しているので、各自の目標に応じた受講の選択が可能です。

希望研修の各講座案内に、主に対象としているステージと、特に重点を置いている資質・能力の項目を示しています。研修を選択する際の参考にしてください。

全てのステージの方が受講することができますが、
ここには主に対象としているステージを記載しています。

特に重点を置いている資質・能力です。

コースコード	201 - 1	コース名	国語科教育演習Ⅰ（共催研修） 学びの主体を子どもにおいた授業づくり		
ステージ	Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導 わかる授業を実践する		
日程	7月24日（水）9：30～			定員	90 名



■「OJT（校内での学び合い）」「Off-JT（校外研修）」「SD（自己研鑽）」

教員が育つ仕組みとして、「OJT（校内での学び合い）」「Off-JT（校外研修）」「SD（自己研鑽）」が考えられます。職場内での日常的な職務を通しての学び合いは「OJT」、総合教育センター等で実施しているライフステージ研修や必修研修、希望研修等は「Off-JT」、教育研究会での学びや学会への参加等は「SD」にあたります。この3つを関連させ、意図的・計画的に学ぶ機会を位置付けていくことが必要です。

自分が受ける研修の意義や目的を理解し、さらに自分にとって必要だと思われる研修を選択していくなど、研修を自分の職務の中に位置付けて目的をもって受講することで、初めて研修は意味のある学びとなります。そして、研修での学びが成果として表れるのは学校です。学校での数多くの実践と教員同士の学び合いを通して、実践したことを振り返ったり、次の実践のための手立てを考えたりする機会にすることで、初めて個人の学びが成果として表れるのです。新しく生まれた課題は、再び研修等の校外での学びへつなげていきます。

また、教育研究会等の活動に参加したり、休日に読書や旅行等、自分の趣味を充実させたりすることで、教員としての力量が大きく伸びたと実感することもあると思います。

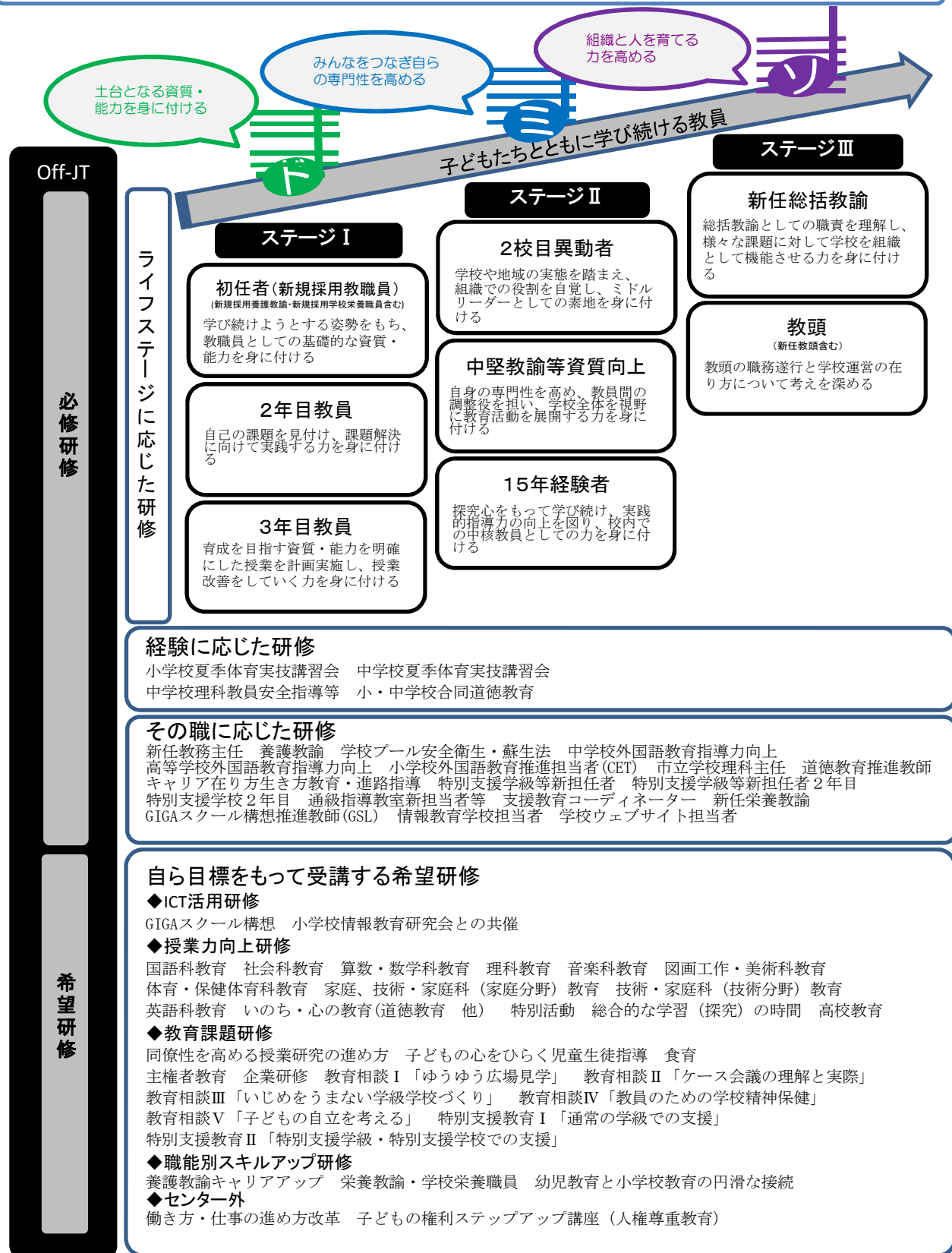
このように、「OJT」「Off-JT」「SD」が深くかかわりながら、私たちは教員としての力を日々付けているのです。

川崎市ならではのSD！協働的に学び合う教育研究会の取組

本市の教育の大きな特長として「教育研究会」の活動が充実していることが挙げられます。長い歴史をもつ教育研究会は校種ごとに設置され、各研究会がテーマを設定し授業実践等を通して研究を推進しています。その研究の成果は各校での実践に生かされ、子どもを育むとともに教員の資質・能力も高めています。仲間と協働して授業研究を進められる研究会の存在は本市の教育を進める大きな原動力となっています。

令和6年度 川崎市教職員研修体系

～川崎市教職員育成指標に基づき、教員の資質・能力の向上をめざして～



OJT

校内において日常的な職務を通して、必要な知識や技能等を高めていく取組

SD

協働的に学び合う教育研究会の取組、豊かな人間性の土壌となる自己研鑽

令和6年度 研修において身に付けたい資質・能力一覧【必修研修版】

★特に重点を置いている項目 ☆内容に含まれる項目

研修番号		コース名	対象となるステージ	基礎的資質・能力				教員としての専門的資質・能力																
				教職員として学び続ける力	人間性を高め続ける	社会性を高め続ける	自らを律する	学習指導等					児童生徒指導等					学校マネジメント						
								授業を計画・実施・改善する力	学習意欲を喚起する	わかる授業を実践する	適切に評価して指導に生かす	特別な配慮や支援を実施する	効果的にICTを活用する	子どもを理解して育てる力	よりよい人間関係を育てる	社会的自立に向けて支援する	個に応じた指導を行う	特別な配慮や支援を実践する	情報モラル・情報セキュリティについての態度を養う	役割と組織を意識して取り組む力	信頼される学校をつくる	特色ある学校をつくる	特別な配慮や支援を実践できる学校をつくる	教育の情報化が進んだ学校をつくる
ライフステージに応じた研修	801	初任者(新規採用教員)	I	★				★						★					★					
	802	新規採用養護教諭	I	★				★						★					★	☆				
	803	新規採用学校栄養職員	I	★				★						★					★					
	804	2年目教員	I	★				★						★	☆									
	805	3年目教員	I	★				★						★										
	806	2校目異動者	II	★										★					★					
	807	中堅教諭等資質向上	II	★				★						★					★					
	808	15年経験者	II	★															★	☆	☆			
	809	新任総括教諭	III	★															★					
	810	新任教頭	III	★															★					
	811	教頭	III	★															★					
	812	新任校長	III	★															★					
	813	校長	III	★															★					
経験に応じた研修	814	小学校夏季体育実技講習会	I	★				★																
	815	中学校夏季体育実技講習会	I～III	★				★																
	819	中学校理科教員安全指導等	I・II	★				★																
	828	小・中学校合同道徳教育	I	★				★																
その職に応じた研修	820	新任教務主任	II・III	★															★					
	821	養護教諭	I～III	★										★					★	☆				
	822	学校プール安全衛生・蘇生法	I～III	★				★											★	☆				
	823	中学校外国語教育指導力向上	I	★				★																
	824	高等学校外国語教育指導力向上	I	★				★																
	826	小学校外国語教育推進担当者(CET)	II	★				★					☆											
	827	市立学校理科主任	I・II	★				★																
	829	道徳教育推進教師	II	★										★					★					
	830	キャリア在り方生き方教育・進路指導	I～III	★										★					★					
	831	特別支援学級等新担任者	I・II	★				★																
	832	特別支援学級等新担任者2年目	I・II	★				★																
	833	特別支援学校2年目	I	★				★																
	834	通級指導教室新担当者等	II・III	★										★				☆						
	836	支援教育コーディネーター	II	★										★	☆	☆	☆	☆	★	☆			☆	
	837	新任栄養教諭	II	★				★											★					
	839	GIGAスクール構想推進教師(GSL)	II・III	★				★	☆	☆	☆	☆	☆	★				☆	☆	★				☆
	840	情報教育学校担当者	II	★															★	☆				☆
	841	学校ウェブサイト担当者	II	★															★	☆	☆			☆

令和6年度 研修において身に付けたい資質・能力一覧【希望研修版】

★特に重点を置いている項目 ☆内容に含まれる項目

	研修番号	コースコード	コース名	対象となる主なステージ ※他のステージの方も 申込が可能です。	教員としての専門的資質・能力														
					学習指導等					児童生徒指導等					学校マネジメント				
					授業を計画・実施・改善する力	学習指導等				子どもを理解して育てる力	児童生徒指導等				役割と組織を意識して取り組む力	学校マネジメント			
						学習意欲を喚起する	わかる授業を実践する	適切に評価して指導に生かす	特別な配慮や支援を実施する		効果的にICTを活用する	よりよい人間関係を育てる	個に応じた指導を行う	情報モラル・情報セキュリティについての態度を養う		信頼される学校をつくる	特色ある学校をつくる	特別な配慮や支援を実施できる学校をつくる	教育の情報化が進んだ学校をつくる
ICT活用研修	101	GIGAスクール構想																	
	101-1	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ①		I～Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆
	101-2	デジタル教科書活用研修		I・Ⅱ	★	☆	☆			☆	★				☆				
	101-3	基礎からのChromebook操作研修		I	★		☆			☆	★				☆				
	101-4	Google Jamboardに代わるアプリ操作及び情報モラル研修		I・Ⅱ	★		☆	☆		☆	★				☆				
	101-5	授業を見て学ぶ「子どもが主語の端末活用」と校務DX		I～Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆
	101-6	Kickstart Programコア研修(Google基礎)		I	★		☆			☆	★				☆				
	101-7	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ②		I～Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆
	101-8	授業を見て学ぶ「子どもが主語の端末活用」②		I～Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆
	101-9	一人一人の子どもを主語にする学校教育の実現(管理職向け)		Ⅲ	★					☆	★				☆	★			☆
	101-10	一人一人の子どもが主語となる「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実		I～Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆
	101-11	全国的事例を知り、教育DXについて考える		Ⅱ・Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆
	101-12	ミライシード活用研修		I・Ⅱ	★		☆			☆	★				☆				
	101-13	Google認定教育者資格研修レベル1		I・Ⅱ	★		☆			☆	★				☆				
	101-14	iPad操作研修		I	★	☆	☆		☆	☆	★			☆	☆				
	101-15	Google認定教育者資格研修レベル2		I・Ⅱ	★		☆			☆	★				☆				
	101-16	プログラミング基礎研修		I	★	☆				☆	★				☆				
	101-17	Kickstart Programアドバンス研修(Google応用)		Ⅱ	★		☆			☆	★				☆				
	101-18	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ③		I～Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆
	101-19	かわさきGIGAスクール構想ステップ3実践紹介		I・Ⅱ	★	☆	☆			☆	★				☆				
101-20	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ④		I～Ⅲ	★		☆	☆		☆	★				☆	★			☆	
103	小学校情報教育研究会との共催研修会																		
	103-1	小学校情報教育研究会との共催研修		Ⅱ	★		☆			☆									
	103-2	小学校情報教育研究会との共催研修		Ⅱ	★		☆			☆									
授業力向上研修	201	国語科教育																	
	201-1	国語科教育演習Ⅰ(共催研修)		Ⅱ	★	☆	☆	☆											
	201-2	国語科教育演習Ⅱ(共催研修)		Ⅱ	★	☆	☆	☆											
	202	社会科教育																	
	202-1	中学校社会科授業改善研修会(共催研修)		Ⅱ	★	☆	☆	☆											
	202-2	小学校社会科授業づくり研修会(共催研修)		I	★	☆	☆	☆											
	202-3	県内臨地研修(共催研修)		Ⅱ	★	☆	☆	☆											
	203	算数・数学科教育																	
	203-1	算数・数学科の授業改善(共催研修)		I・Ⅱ	★		☆				★			☆					
	203-2	小学校算数科授業づくりの基本		I	★		☆		☆		★			☆					
	203-3	中学校数学科授業づくりの基本		I	★		☆		☆		★			☆					
	204	理科教育																	
	204-1	小中合同授業研究会(共催研修)		I・Ⅱ	★		☆												
	204-2	地層・天体観測研修(共催研修)		I・Ⅱ	★	☆													
	204-3	子ども達の資質・能力を育むための授業改善の手立て		I・Ⅱ	★			☆											

	研修番号	コースコード	コース名	対象となる主なステージ ※他のステージの方も 申込が可能です。	教員としての専門的資質・能力																
					学習指導等						児童生徒指導等					学校マネジメント					
					授業を計画・実施・改善する力	学習意欲を喚起する	わかる授業を実践する	適切に評価して指導に生かす	特別な配慮や支援を実施する	効果的にICTを活用する	子どもを理解して育てる力	よりよい人間関係を育てる	社会的自立に向けて支援する	個に応じた指導を行う	情報モラル・情報セキュリティについての態度を養う	役割と組織を意識して取り組む力	信頼される学校をつくる	特色ある学校をつくる	特別な配慮や支援を実践できる学校をつくる	教育の情報化が進んだ学校をつくる	
授業力向上研修	206	音楽科教育																			
	206-1	小学校音楽科共催研修「管楽器・器楽指導」	Ⅱ	★	☆																
	206-2	ミュージア川崎共催研修「音楽科の学びを深めるための研修」	Ⅱ	★		☆															
	206-3	中学校音楽科共催研修「指導力向上のための研修」	Ⅱ	★		☆															
	207	図画工作・美術科教育																			
	207-1	図画工作科指導力向上のための研修	Ⅰ	★	☆	☆															
	207-2	美術科指導力向上のための研修	Ⅰ	★	☆	☆															
	207-3	図画工作・美術科指導力向上のための研修	Ⅰ	★	☆	☆															
	208	体育・保健体育科教育																			
	208-1	体育学習におけるGIGA端末の活用	Ⅰ	★		☆															
	208-2	「柔道」の指導法	Ⅰ	★		☆															
	208-3	「空手道」の指導法	Ⅰ	★		☆															
	209	家庭・技術・家庭科(家庭分野)教育																			
	209-1	授業力向上	Ⅰ	★		☆															
	210	技術・家庭科(技術分野)教育																			
	210-1	授業力向上	Ⅰ	★		☆															
	210-2	授業力向上	Ⅰ	★		☆															
	211	英語科教育																			
	211-1	英語をより多く使って授業を進めよう	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆	☆		☆												
	211-2	ICTを活用した外国語の授業づくり	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆	☆		☆												
	211-3	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆	☆		☆												
213	いのち・心の教育(道徳教育 他)																				
213-1	動物愛護センター「いのち・MIRAI教室」体験・授業づくり	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆																
214	特別活動																				
214-1	折り合いをつけた合意形成を目指す学級会の具体的指導	Ⅰ	★	☆	☆		☆		★	☆	☆	☆		★	☆	☆	☆				
215	総合的な学習(探究)の時間																				
215-1	福祉単元を充実させよう①	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆									★		☆					
215-2	福祉単元を充実させよう②	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆									★		☆					
215-3	多摩川ガサガサ研修	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆									★		☆					
216	高校教育																				
216-1	「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善	Ⅰ・Ⅱ	★			☆															
教育課題研修	301	同僚性を高める授業研究の進め方																			
	301-1	はじめの一步を踏み出そう！	Ⅱ							★					★		☆				
	301-2	笑顔で学び合う研究協議に変えよう！	Ⅱ							★					★		☆				
	301-3	1年間の研究の進め方を振り返ろう！	Ⅱ							★					★		☆				
	303	子どもの心をひらく児童生徒指導																			
	303-1	TAP(玉川アドベンチャープログラム)の実践研修	Ⅰ							★	☆										
	305	食育																			
	305-1	食育	Ⅱ												★	☆					
	307	主権者教育																			
	307-1	主権者教育「主権者として求められる力の育成」	Ⅱ・Ⅲ												★	☆	☆				
	307-2	主権者教育「自分の意思が社会を創る」	Ⅰ・Ⅱ	★	☆	☆															
	308	企業研修																			
	308-1	企業研修	Ⅱ・Ⅲ												★	☆	☆				
	312	教育相談Ⅰ ゆうゆう広場見学																			
316-1	ゆうゆう広場見学	Ⅰ～Ⅲ												★			☆				

	研修番号	コースコード	コース名	対象となる主なステージ ※他のステージの方も 申込が可能です。	教員としての専門的資質・能力															
					学習指導等						児童生徒指導等				学校マネジメント					
					授業を計画・実施・改善する力	学習意欲を喚起する	わかる授業を実践する	適切に評価して指導に生かす	特別な配慮や支援を実施する	効果的にICTを活用する	子どもを理解して育てる力	よりよい人間関係を育てる	社会的自立に向けて支援する	個に応じた指導を行う特別な配慮や支援を実践する	情報モラル・情報セキュリティについての態度を養う	役割と組織を意識して取り組む力	信頼される学校をつくる	特色ある学校をつくる	特別な配慮や支援を実施できる学校をつくる	教育の情報化が進んだ学校をつくる
教育課題研修	313		教育相談Ⅱ ケース会議の理解と実際																	
		313-1	ケース会議の理解と実際	Ⅲ												★			☆	
		313-2	ケース会議の理解と実際	Ⅱ							★			☆						
		313-3	ケース会議の理解と実際	Ⅱ							★			☆						
		313-4	ケース会議の理解と実際	Ⅱ							★			☆						
	314		教育相談Ⅲ いじめをうまない学級学校づくり																	
		314-1	いじめの理解	Ⅰ・Ⅱ							★	☆				★	☆			
	315		教育相談Ⅳ 教員のための学校精神保健																	
		315-1	子どもの「心の健康」について考える	Ⅰ～Ⅲ							★	☆		☆						
	316		教育相談Ⅴ 子どもの自立を考える																	
		316-1	ジブリ作品を通して子どもの自立を考える	Ⅰ～Ⅲ							★		☆	☆						
	318		特別支援教育Ⅰ 通常の学級での支援																	
		318-1	通常の学級における支援のポイント	Ⅱ	★				☆		★			☆						
		318-2	愛着障害と発達障害の理解と支援 Ⅱ	Ⅱ							★			☆						
		318-3	認知行動療法を踏まえた不登校児童生徒への支援	Ⅱ							★			☆						
		318-4	学校現場におけるHSPの児童生徒理解	Ⅱ							★			☆						
		318-5	様々な保護者対応、保護者支援を円滑に進めるために	Ⅱ							★			☆						
		318-6	マインドフルネスの考え方を取り入れた校内支援	Ⅱ							★			☆						
		319		特別支援教育Ⅱ 特別支援学級・特別支援学校での支援																
	職能別スキルアップ研修	401		養護教諭キャリアアップ																
		401-1	文部科学省健康教育指導者養成研修報告	Ⅰ～Ⅲ												★	☆			
		401-2	学校における性に関する指導	Ⅰ～Ⅲ												★	☆			
403			栄養教諭・学校栄養職員																	
		403-1	各教科等における食に関する指導	Ⅰ	★		☆													
405			幼児教育と小学校教育の円滑な接続																	
		405-1	幼保小の架け橋プログラムの推進に向けて	Ⅰ～Ⅲ	★	☆	☆				★					★		☆		
センター外		501		働き方・仕事の進め方改革																
		501-1	働き方・仕事の進め方に対する意識改革(学校管理職向け)	Ⅲ												★	☆			
		501-2	働き方・仕事の進め方に対する意識改革(中堅教職員向け(A日程))	Ⅱ												★	☆			
		501-3	働き方・仕事の進め方に対する意識改革(若手教職員向け)	Ⅰ												★	☆			
		501-4	働き方・仕事の進め方に対する意識改革(中堅教職員向け(B日程))	Ⅱ												★	☆			
	502		子どもの権利ステップアップ講座(人権尊重教育)																	
		502-1	子どもの権利ステップアップ講座①	Ⅱ							★	☆	☆	☆						
		502-2	子どもの権利ステップアップ講座②	Ⅱ							★	☆	☆	☆						
	502-3	子どもの権利ステップアップ講座③	Ⅱ							★	☆	☆	☆							

希望研修講座案内

講座番号	101
講座名	GIGAスクール構想
趣旨	GIGA端末の活用について、各種アプリケーションを用いる実践的な操作研修及びGIGA端末を活用して授業改善を行うための具体的な手立てを考えるための研修等を行います。
対象	全校種教職員

コースコード	101 - 1	コース名	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ①		
ステージ	I ～ Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年6月20日(木) 15:00～		定員	36 名	
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事	会場	総合教育センター 第3研修室		
		形態	集合型研修		
研修内容	Google Workspace for Educationに新たに搭載された機能の基本的な操作方法について学ぶ研修です。(※操作研修の内容としては10月22日(火)と同じ内容となります) ※GIGA端末を御持参ください。				

コースコード	101 - 2	コース名	デジタル教科書活用研修		
ステージ	I・Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年6月21日(金) 15:00～		定員	100 名	
講師	情報・視聴覚センター 指導主事	会場	各学校		
		形態	双方向型オンライン研修		
研修内容	英語と算数・数学の学習者用デジタル教科書の操作の仕方を学び、授業に生かすための研修です。それぞれのビューワーごとの具体的な活用方法や操作方法について学べます。 ※Meet用と操作用の端末を2台御用意ください。				

コースコード	101 - 3	コース名	基礎からのChromebook操作研修		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年6月25日(火) 15:00～		定員	36 名	
講師	情報・視聴覚センター 指導主事	会場	総合教育センター 第3研修室		
		形態	集合型研修		
研修内容	Google Workspace for Educationのアプリケーションの使い方を基礎から習得し、自信をもって端末を活用していただけるようになるための研修です。 ※GIGA端末を御持参ください。				

コースコード	101 - 4	コース名	Google Jamboardに代わるアプリ操作及び情報モラル研修		
ステージ	I・Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年6月27日(木) 15:00～		定員	36 名	
講師	情報・視聴覚センター 指導主事	会場	総合教育センター 第3研修室		
		形態	集合型研修		
研修内容	Google Jamboardに代わるアプリケーションについて学ぶ研修です。端末活用を進めるうえで留意したい情報モラルについてもお伝えします。 ※GIGA端末を御持参ください。				

コースコード	101 - 5	コース名	授業を見て学ぶ「子どもが主語の端末活用」と校務DX		
ステージ	I ～ Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年7月22日(月)		13:30～		定員 100 名
講師	横浜国立大学 教育学部 助教 村上唯斗 Google認定講師		会場	教育会館 大会議室	
			形態	集合型研修	
研修内容	GIGA端末を活用した実際の中学校の授業の映像を見て、かわさきGIGAスクール構想ステップ3のキーワードである「子どもが主語となって端末活用をする学び」とはどのようなことを考えます。協議のあと、横浜国立大学の村上先生から御指導・御助言をいただきます。また、校務DXに向けた活用について、Google認定講師から学びます。※GIGA端末を御持参ください。				
コースコード	101 - 6	コース名	Kickstart Programコア研修 (Google基礎)		
ステージ	I	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年7月23日(火)		9:30～		定員 36 名
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	Google Workspace for Educationの各種アプリケーションを操作しながら、授業での活用や基礎的な操作方法等について学ぶ研修です。 ※GIGA端末を御持参ください。1日研修となります。				
コースコード	101 - 7	コース名	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ②		
ステージ	I ～ Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年7月24日(水)		9:30～12:00		定員 36 名
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	Google Jamboardに代わるアプリケーションやGoogle Workspace for Educationに新たに搭載された機能の基本的な操作方法について学ぶ研修です。（※研修内容は8月19日（月）と同じ内容となります） ※GIGA端末を御持参ください。				
コースコード	101 - 8	コース名	授業を見て学ぶ「子どもが主語の端末活用」②		
ステージ	I ～ Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年7月25日(木)		13:30～		定員 100 名
講師	信州大学 教育学部 准教授 佐藤和紀 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室 他	
			形態	集合型研修	
研修内容	GIGA端末を活用した実際の小学校の授業の映像を見て、かわさきGIGAスクール構想ステップ3のキーワードである「子どもが主語となって端末活用をする学び」とはどのようなことを考えます。協議のあと、信州大学の佐藤先生から御指導・御助言をいただきます。 ※GIGA端末を御持参ください。				

コースコード	101 - 9	コース名	一人一人の子どもを主語にする学校教育の実現（管理職向け）		
ステージ	Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 教育の情報化が進んだ学校をつくる 等		
日程	令和6年7月26日（金） 9：30～12：00			定員	80 名
講師	東京学芸大学 教授 高橋 純 Google認定講師		会場	教育会館 第1・2会議室	
			形態	集合型研修	
研修内容	管理職や教務主任の方に向けた研修です。GIGA端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して、一人一人の子どもを主語にする学校教育の実現について考える研修です。Google Workspace for Educationに新たに追加された機能等についてもお伝えします。 ※GIGA端末を御持参ください。				
コースコード	101 - 10	コース名	一人一人の子どもが主語となる「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実		
ステージ	I～Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年7月26日（金） 13：30～			定員	80 名
講師	東京学芸大学 教授 高橋 純 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	教育会館 第1・2会議室	
			形態	集合型研修	
研修内容	実際の授業実践をもとに、児童生徒の資質・能力の育成に向け、GIGA端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実について考える研修です。一人一人の子どもが主語となる授業とはどのようなものか。「授業観」のマインドセットが期待できます。 ※GIGA端末を御持参ください。				
コースコード	101 - 11	コース名	全国の事例を知り、教育DXについて考える		
ステージ	Ⅱ・Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月1日（木） 9：30～12：00			定員	100 名
講師	文部科学省初等中等教育局 GIGA StuDX推進チーム 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	教育会館 大会議室	
			形態	集合型研修	
研修内容	文部科学省初等中等教育局GIGA StuDX推進チームを講師にお招きし、GIGA端末についての全国の優良事例を知り、学校の教育DXについて考える研修です。 ※GIGA端末を御持参ください。				
コースコード	101 - 12	コース名	ミライシード活用研修		
ステージ	I・Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月2日（金） 9：30～12：00			定員	36 名
講師	（株）Benesseより派遣された講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	オクリンクで提出された成果物の見取り方やドリルパークのAI機能について等、ミライシードをより効果的に授業で活用するための応用研修です。ミライシードを活用した具体的な授業実践についても学べます。 ※GIGA端末を御持参ください。				

コースコード	101 - 13	コース名	Google認定教育者資格研修レベル 1		
ステージ	I・II	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月5日(月)		9 : 3 0 ~	定員	20 名
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	各学校	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	御自身のICT活用指導力をさらに高め、Google認定教育者資格レベル1の取得を目指している方におすすめです。Google Workspace for Educationの各種アプリケーションを操作しながら、授業での活用や応用的な操作方法等について学ぶ研修です。 ※Meet用と操作用の端末を2台御用意ください。1日研修となります。				
コースコード	101 - 14	コース名	iPad操作研修		
ステージ	I	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月5日(月)		1 3 : 3 0 ~	定員	36 名
講師	情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	GIGAスクール構想で整備したiPadを操作しながら学ぶ、実践的な研修です。特別支援学校の先生方を対象としており、iPadの授業での活用方法について考えます。 ※GIGA端末(iPad)を御持参ください。				
コースコード	101 - 15	コース名	Google認定教育者資格研修レベル 2		
ステージ	I・II	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月6日(火)		9 : 3 0 ~	定員	20 名
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	各学校	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	御自身のICT活用指導力をさらに高め、Google認定教育者資格レベル2の取得を目指している方におすすめです。Google Workspace for Educationの各種アプリケーションを操作しながら、授業での活用や応用的な操作方法等について学ぶ研修です。 ※Meet用と操作用の端末を2台御用意ください。1日研修となります。				
コースコード	101 - 16	コース名	プログラミング基礎研修		
ステージ	I	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月6日(火)		1 3 : 3 0 ~	定員	36 名
講師	NEC通信システムより 派遣された講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	プログラミングを初めて学ぶ方におすすめの研修です。実際にスクラッチ等を用いてプログラミングを行いながら、プログラミングの体験を通した学習活動について考えます。 ※GIGA端末を御持参ください。				

コースコード	101 - 17	コース名	Kickstart Programアドバンス研修(Google応用)		
ステージ	Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月8日(木)		9 : 3 0 ~	定員	30 名
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	各学校	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	Google Workspace for Educationの各種アプリケーションを操作しながら、授業での活用や応用的な操作方法等について学ぶ研修です。 ※Meet用と操作用の端末を2台御用意ください。1日研修となります。				
コースコード	101 - 18	コース名	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ③		
ステージ	I ~ Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月19日(月)		9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0	定員	36 名
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	Google Jamboardに代わるアプリケーションやGoogle Workspace for Educationに新たに搭載された機能の基本的な操作方法について学ぶ研修です。(※研修内容は7月24日(水)と同じ内容となります) ※GIGA端末を御持参ください。				
コースコード	101 - 19	コース名	かわさきGIGAスクール構想ステップ3実践紹介		
ステージ	I・Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月19日(月)		1 3 : 3 0 ~	定員	30 名
講師	情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	参加する先生方が主体となり、授業や校務での実践を紹介し合うことを通して、かわさきGIGAスクール構想ステップ3における「一人一人の子どもが主語の端末活用」について考える研修です。事前に紹介しようと思う実践を考えてきてください。実践をお持ちでない方も御参加いただけます。※GIGA端末を御持参ください。				

コースコード	101 - 20	コース名	Googleの新機能とデータ利活用を学ぶ④		
ステージ	I ～ Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年10月22日(火)		15:00～		定員 36 名
講師	Google認定講師 情報・視聴覚センター 指導主事		会場	総合教育センター 第3研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	Google Workspace for Educationに新たに搭載された機能の基本的な操作方法について学ぶ研修です。（※操作研修の内容としては6月20日（木）と同じ内容となります） ※GIGA端末を御持参ください。				
備考	※集合型研修時はGIGA端末を御持参ください。 ※オンライン双方向型で行う研修はMeet用と操作用の端末を2台御用意ください。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。 ※101-6・101-13・101-15・101-17は1日研修となります。 ※101-13・101-15・101-17は、所属長の承認を得て、在宅勤務で受講することができます。勤務条件に関することは、教職員企画課制度・調整担当（電話200-3698）、服務取扱いに関することは、教職員人事課教員服務・免許担当（電話200-2883）にお問合せください。				
			担当者所属	情報・視聴覚センター	
			担当	今 麻由子	
			電話	844-3626	

講座番号	103
講座名	小学校情報教育研究会との共催研修
趣旨	GIGA端末を使った授業づくりについて考え、研修で習得したことを各学校で生かすための研修。
対象	全校種教職員

コースコード	103 - 1	コース名	小学校情報教育研究会との共催研修①		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 効果的にＩＣＴを活用する		
日程	令和6年7月24日(水)	午前	※開始時刻未定		定員 50 名
講師	小学校情報教育研究会常任委員	会場	未定		
		形態	集合型研修		
研修内容	GIGA端末を使った授業づくりについて考え、研修で習得したことを各学校で生かすための研修。				
コースコード	103 - 2	コース名	小学校情報教育研究会との共催研修②		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 効果的にＩＣＴを活用する		
日程	令和6年7月24日(水)	午後	※開始時刻未定		定員 50 名
講師	小学校情報教育研究会常任委員	会場	未定		
		形態	集合型研修		
研修内容	GIGA端末活用の実践報告及び実践交流をとおして、各校で効果的な活用方法を取り入れた授業やGIGAスクール構想実現へ向けた支援を行う。				
備考	原則として、午前（103-1）と午後（103-2）のセットで受講してください。 ※集合型研修での開催が難しい場合には、資料送付の上、書面開催を予定しています。				

担当者所属	情報・視聴覚センター
担当	福山 創
電話	8 4 4 - 3 7 1 1

講座番号	201
講座名	国語科教育
趣旨	生きて働く言葉の力を子どもたちが身に付けるためには、どのような授業をすればよいのか…先生方の思いにお応えする研修です。最新の動向を踏まえながら、これからの時代を生き抜く子どもたちに必要な資質・能力を育てる国語科の授業の実際を、講義や演習を通して学びます。明日からの授業づくりが楽しみになる研修です。
対象	全校種教職員

コースコード	201 - 1	コース名	国語科教育演習Ⅰ（共催研修） 学びの主体を子どもにおいた授業づくり		
ステージ	Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 等		
日程	令和6年7月24日（水）		9：30～12：00		定員 40 名
講師	東京学芸大学 中村 和弘 教授		会場	川崎市立百合丘小学校	
			形態	集合型研修	
研修内容	「学びの主体を子どもにおいた授業づくり」について、講義や演習を通して学ぶ研修です。学習指導要領に基づいて子どもたちの資質・能力を育成することに向かい、授業の質を高めていくうえで大切なこと等について学ぶことができます。				
コースコード	201 - 2	コース名	国語科教育演習Ⅱ（共催研修） 「国語教室づくりに学ぶ」		
ステージ	Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 等		
日程	令和6年7月24日（水）		13：30～		定員 40 名
講師	川崎市立小学校教員 川崎市立中学校教員		会場	川崎市立百合丘小学校	
			形態	集合型研修	
研修内容	市内で活躍中の先生方を講師に迎え、子どもが主体的に思考する課題解決の過程を位置付けた授業づくりについて、演習を通して学びます。				
備考	※小学校国語教育研究会、中学校教育研究会国語科部会との共催研修です。 ※201-1、201-2の両方を受講する場合は、それぞれについて研修申込システムでお申し込みください。 ※201-2の受講者には、受講承認後、クラスルームに持ち物等の詳細を載せますので、ご確認ください。 ※集合型研修が難しい場合には、研修を中止にしたり研修方法を変更したりすることがあります。なお、集合型で行う際には、当日、上履きをご持参ください。				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	野呂 公人
電話	844-3731

講座番号	202
講座名	社会科教育
趣旨	学習指導要領の理念を生かした教材研究や授業の在り方を、講義や実践提案、演習を通して研修し、授業者としての資質向上を図ります。
対象	202-1は中学校教員 202-2, 3は小学校教員

コースコード	202 - 1	コース名	中学校社会科授業改善研修会（共催研修）
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力
日程	令和6年5月31日(金) 15:00～（中学校社会科主任会後） 定員 60 名		
講師	カリキュラムセンター 指導主事	会場	総合教育センター 第1研修室
		形態	集合型研修
研修内容	授業改善について、学習状況調査等の事例や資料の工夫・改善、また、単元構想や授業改善についても考えていきます。日頃の授業を振り返るとともに、今後の授業に生かす研修を行います。（申し込みの必要はありません。）		
コースコード	202 - 2	コース名	小学校社会科授業づくり研修会（共催研修）
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力
日程	令和6年7月31日(水) 9:00～12:00 定員 約200 名		
講師	小学校社会科教育研究会 常任委員	会場	中野島小学校
		形態	集合型研修
研修内容	日頃の社会科の授業実践を振り返り、学習問題づくり、板書や発問、資料収集の方法等授業づくりのポイントを研修します。また、後期に学習する単元の大まかな流れをつくる等の活動も予定しています。（後日、研究会への申し込みとなります。システムによる事前申し込みはできません。）		
コースコード	202 - 3	コース名	県内臨地研修（共催研修）
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力
日程	令和6年8月1日(木) 8:30～（全日） 定員 約100 名		
講師	小学校社会科教育研究会 常任委員	会場	県内各地
		形態	集合型研修
研修内容	実際に現地を訪れ、事例地の取り上げ方や地域の特色を中心に、授業に生かせる研修会を行います。神奈川県以外の地域から赴任された先生方には、特におすすめの研修です。（後日、研究会への申し込みとなります。システムによる事前申し込みはできません。）		
備考	※202-1は中学校教育研究会社会科部会と、202-2, 3は小学校社会科教育研究会との共催研修です。 ※202-1については、中学校の先生方は事前申し込みの必要はありません。当日受付にて行います。 ※202-2, 3については、小学校社会科教育研究会より後日募集案内を配布いたします。所定の申込用紙にてお申し込みください。（システムによる事前申し込みはできません。）		

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	齋藤 靖弘
電話	844-3721

講座番号	203
講座名	算数・数学科教育
趣旨	算数・数学科教育では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することが求められています。また、小学校、中学校、高等学校を通して、数学を学ぶ意義を共有しながら、教育課程を見直し、日頃の授業改善や指導計画の改善に生かしていただきたい研修です。
対象	全校種教職員

コースコード	203 - 1	コース名	算数・数学科の授業改善（共催研修）		
ステージ	I・Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力 等		
日程	令和7年1月22日（水）		午後	定員	20 名
講師	未定		会場	未定	
			形態	集合型研修	
研修内容	小学校の授業を参観し、小学校、中学校、高等学校のそれぞれの立場から授業に対しての意見交換を行います。異校種交流の必要性が求められている中、それぞれの立場からの意見交流をすることは貴重な情報を得ることができます。				
コースコード	203 - 2	コース名	小学校算数科授業づくりの基本		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 特別な配慮や支援を実施する 等		
日程	令和6年8月5日（月） 9：30～			定員	40 名
講師	東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 加国 希支男		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	小学校算数における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実について、具体的な事例を基に研修します。小学校の先生だけでなく、中学校、高等学校の先生にも今後の授業に生せる研修です。				
コースコード	203 - 3	コース名	中学校数学科授業づくりの基本		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 特別な配慮や支援を実施する 等		
日程	令和6年8月5日（月） 14：00～			定員	40 名
講師	日本大学 文理学部数学科 数学教育学 教授 山崎 浩二		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	「分かる」を実感する授業を実現するため、中学校数学科における授業づくりの基本について学びます。また、数学的な見方・考え方を働かせる視点からの数学的活動について、具体的な事例を基に研修します。中学校の先生だけでなく、小学校、高等学校の先生にも今後の授業に生かせる研修です。				
備考	※203-1 小学校算数教育研究会、中学校教育研究会数学科部会、高等学校教育研究会数学科部会との共催研修です。決まり次第「学びばこ」の各講座紹介ページでお知らせします。 ※203-1, 2, 3ともシステムでお申し込みください。 ※集合型研修での実施が難しい場合、次のように変更します。 〔203-1〕 中止 〔203-2, 3〕 双方向型オンライン研修				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	堀江 賢司・松浦 信明
電話	844-3722

講座番号	204
講座名	理科教育
趣旨	授業研究や児童・生徒役として受ける研修、科学館や生田緑地での臨地研修を通して、子どもたちが主体的・対話的に学ぶためにはどのような手立てが必要なのか。教材・教具の工夫、導入・展開の工夫、単元を貫く課題や学習問題の設定の仕方、子どもの表現の引き出し方・見とり方などについて考え、授業力を向上させることを目的としています。
対象	全校種教職員

コースコード	204 - 1	コース名	小・中学校合同授業研究（小・中・センター共催研修）			
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する			
日程	未定			定員	名	
講師	小学校理科教育研究会 会長 中学校教育研究会理科部会 会長 総合教育センター 指導主事		会場	未定		
			形態	未定		
研修内容	小学校理科教育研究会及び中学校教育研究会理科部会との共催研修。小中の各領域ごとの内容の系統性を意識した授業デザインによる授業研究会を行います。 ※GIGA端末を持参してください。					
コースコード	204 - 2	コース名	地層・天体観測研修（小・中・センター共催研修）			
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する			
日程	令和6年7月24日（水） 14：00～			定員	170 名	
講師	かわさき宙と緑の科学館 指導主事 総合教育センター 指導主事 市内CST他		会場	かわさき宙と緑の科学館・生田緑地		
			形態	集合型研修		
研修内容	生田緑地（枅形山）の地層の観察及び、天体観測に関する内容について研修します。 枅形山での実習をしますので、動きやすい靴・服装で、水筒、帽子等を持参ください。					
コースコード	204 - 3	コース名	子ども達の資質・能力を育むための授業改善の手立て			
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 適切に評価して指導に生かす			
日程	未定			定員	30 名	
講師	国士舘大学文学部 教育学科 人文科学研究科 教育学専攻 教授 小野瀬倫也		会場	総合教育センター 理科研修室		
			形態	集合型研修		
研修内容	学習指導要領に対応した指導と評価の一体化に関する講演と授業デザインの研修を行います。 ※GIGA端末を持参してください。					
備考	[204-1,2]は、小学校理科教育研究会、中学校教育研究会理科部会との共催研修です。 ※集合型研修での実施が難しい場合、次のように変更します。 [204-1,2] 中止 [204-3] 双方向型オンライン研修					

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	吉田 崇
電話	844-3731

講座番号	206
講座名	音楽科教育
趣旨	今、求められている音楽科教育の充実に向け、授業の充実と改善の具体的な方策を実技・講義等を通して研修し、授業力の向上を目指します。
対象	全校種教職員

コースコード	206 - 1	コース名	小学校音楽研究会共催研修 「器楽指導」
ステージ	Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する
日程	令和6年7月25日(木) 午前・午後		定員 100 名
講師	音楽教育推進協議会	会場	高津小学校
		形態	集合型研修
研修内容	小学校音楽科における器楽の実践的な指導について研修します。		
コースコード	206 - 2	コース名	ミューザ川崎共催研修 「音楽科の学びを深めるための研修」
ステージ	Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する
日程	令和6年8月8日(木) 13時30分～		定員 30 名
講師	マイケル・スペンサー	会場	ミューザ川崎市民交流室
		形態	集合型研修
研修内容	音楽科の授業改善に活用できる研修をワークショップ形式で行います。自身の資質・能力を高めることを通して、授業づくりについて考えていきます。		
コースコード	206 - 3	コース名	中学校音楽科部会共催研修 「指導力向上のための研修」
ステージ	Ⅱ	教員としての 専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する
日程	令和7年1月28日(火) 14:00～(中学校音楽科主任会後)		定員 60 名
講師	未定	会場	高津市民館大会議室
		形態	集合型研修
研修内容	学習指導要領の理解を深め、中学校音楽科の実践的な指導について研修します。		
備考	・〔206-1〕は小学校音楽教育研究会、〔206-2〕はミューザ川崎、〔206-3〕は中学校教育研究会音楽科部会との共催研修です。〔206-3〕については、事前申し込みは必要ありません。 ・〔206-2〕は5センター相互補完事業研修に入っている研修です。		

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	伊藤 由佳子
電話	844-3724

講座番号	207
講座名	図画工作・美術科教育
趣旨	図画工作・美術科教育における今日的な課題や問題点を広い視野から把握し、図画工作・美術科教育への造詣を深め、自己の授業改善への具体的な手だてを考えるための研修を行います。
対象	全校種教職員（②は、主に中学校や高等学校向けの研修です。）

コースコード	207 - 1	コース名	図画工作科指導力向上のための研修		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する わかる授業を実践する		
日程	令和6年7月25日(木)		9：00～予定 (全日)		定員 約 100 名
講師	小学校図画工作科研究会常任委員		会場	西有馬小学校、岡本太郎美術館	
			形態	集合型研修	
研修内容	造形活動に必要な基礎・基本的な技法の体験や新しい用具、材料の体験をしながら、創作活動を楽しめるように計画しています。また題材の進め方についても説明し、これからの授業改善に役立つ研修です。				
コースコード	207 - 2	コース名	美術科指導力向上のための研修		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する わかる授業を実践する		
日程	令和6年8月23日(金)		9：30～		定員 30 名
講師	総合教育センター 指導主事 長澤 秀行		会場	総合教育センター 美術研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	学習指導要領(平成29年告示)への理解を深めて、授業改善を図るための研修です。受講者同士のグループワークを通じて、指導と評価の一体化について研修します。 ※ 中学校教育研究会美術科部会との共催研修で、主に中学校や高等学校向けの研修です。 ====研修当日の持ち物==== ●GIGA端末 ●題材に関する資料（年間計画、ワークシート、作品や写真データ、評価資料等）				
コースコード	207 - 3	コース名	図画工作・美術科指導力向上のための研修 ・見て、感じて、楽しむ松林図屏風（原寸複製） ・自分だけの松林図屏風をつくってみよう！		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する わかる授業を実践する		
日程	令和6年7月24日(水)		13：30～		定員 30 名
講師	独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター主任研究員ほか		会場	総合教育センター美術研修室、地下フロア	
			形態	集合型研修	
研修内容	独立行政法人国立文化財機構文化財活用センターによる、「ぶんかつアウトリーチプログラム」です。 ・「見て、感じて、楽しむ松林図屏風」は、国宝〈松林図屏風〉の原寸複製を使用した対話形式のプログラムで、主任研究員による講義と模擬鑑賞授業を受け、授業改善を図るための研修です。自らに問いかけたり、言葉にしたりすることを通じて文化財に親しみ、多様な見方を受け入れることを目的としています。 ・「自分だけの松林図屏風をつくってみよう!」は、国宝〈松林図屏風〉の原寸複製を、色やかたちや配置に注目してみた後に、自分だけの松林図屏風を自由に作るプログラムです。 ====研修当日の持ち物、服装==== ●鉛筆 ●クリップボード ●総合教育センターの床に座れる服装				
備考	・〔207-1〕は、小学校図画工作科研究会、〔207-2〕は、中学校教育研究会美術科部会との共催研修です。 ・〔207-1〕については、後日、小学校図画工作科研究会より募集案内を配布いたします。申込方法を募集案内で確認してお申し込みください。 ・〔207-2〕は、5センター相互補完事業研修に入っている研修です。				
			担当者所属	カリキュラムセンター	
			担当	長澤 秀行	
			電話	844-3724	

講座番号	208
講座名	体育・保健体育科教育
趣旨	生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するためには、体育・保健体育の授業の充実が必須です。授業改善への具体的な方策を学ぶ実技研修や講演を通して、授業力の向上を図ります。
対象	208-1（全校種教員対象）208-2、208-3（中学校・高等学校、特別支援学校教員対象）

コースコード	208 - 1	コース名	体育学習におけるGIGA端末の活用（共催研修）		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する		
日程	令和6年6月26日（水） 14：30～			定員	40 名
講師	東京国際大学 人間社会学部 人間スポーツ学科 大熊 誠二 専任講師		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	体育・保健体育の授業におけるGIGA端末の有効な活用方法について研修します。				
コースコード	208 - 2	コース名	「柔道」の指導法（共催研修）		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する		
日程	令和6年11月18日（月） 14：30～			定員	60 名
講師	川崎市立御幸中学校 岩村知幸 総括教諭 川崎市立塚越中学校 巾崎 学 教諭		会場	塚越中学校 武道場	
			形態	集合型研修	
研修内容	固め技、投げ技、受け身など、安全に配慮した段階的な指導法について研修します。				
コースコード	208 - 3	コース名	「空手道」の指導法（共催研修）		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する		
日程	令和6年12月9日（月） 14：30～			定員	60 名
講師	川崎市空手道連盟		会場	稲田中学校 武道場	
			形態	集合型研修	
研修内容	空手道の「形」について、基本動作からグループでの演武など、実技を通して学びます。体育祭の集団演技として取り入れることもできます。（昨年度実施した内容と同様の研修です。）				
備考	※208-1は小学校体育教育研究会及び中学校教育研究会保健体育科部会、208-2, 3は中学校教育研究会保健体育科部会との共催研修です。 ※208-1は、GIGA端末を持参してください。 ※208-2は柔道着を持参してください。208-3は運動のできる服装で参加してください。（208-2・3ともに、運動のできる服装で会場にお越しください。）				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	門口 知弘
電話	844-3723

講座番号	209
講座名	家庭、技術・家庭(家庭分野)教育
趣旨	家庭、技術・家庭（家庭分野）では、実践的・体験的な学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けることを大切にしています。実技を通した実践的な研修で、先生方自身のスキルアップや体験的な学習の工夫を図るための工夫を考え、授業力向上を目指します。
対象	全校種教職員（中学校技術・家庭科研究部会共催）

コースコード	209 - 1	コース名	授業力向上
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する
日程	令和6年8月23日(金) 9:00～12:00		
講師	横浜国立大学 教育学部 教授 堀内 かおる	会場	総合教育センター 第4研修室
		形態	集合型研修
研修内容	学習指導要領の内容に基づいた授業づくり、技術・家庭（家庭分野）で育成を目指す資質・能力について学びます。		
備考	※中学校技術・家庭科研究部会との共催研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、後日資料を配布します。		

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	川城 晴奈
電話	844-3733

講座番号	210
講座名	技術・家庭科(技術分野)教育
趣旨	技術・家庭科（技術分野）で大切にしている実践的・体験的な活動を通して、先生方自身の指導力や授業力の向上を図ります。
対象	中学校技術・家庭科教員、高等学校工業科教員（中学校技術・家庭科研究部会共催）

コースコード	210 - 1	コース名	授業力向上		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する		
日程	令和6年8月23日(金) 9 : 0 0 ~			定員	40 名
講師	川崎地区研究会議		会場	川崎市立中学校	
			形態	集合型研修	
研修内容	学習指導要領の「C エネルギー変換の技術」の内容で指導する、製作の作業の基礎・基本について学びます。				
備考	・中学校技術・家庭科研究部会との共催研修です。 ・材料費がかかります。 ・作業ができる服装で参加してください。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、後日資料を送付します。				
コースコード	210 - 2	コース名	授業力向上		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する		
日程	令和6年8月23日(金) 1 3 : 3 0 ~			定員	40 名
講師	川崎地区研究会議		会場	川崎市立中学校	
			形態	集合型研修	
研修内容	学習指導要領の「D 情報の技術」の内容で指導する、制作の作業の基礎・基本について学びます。				
備考	・中学校技術・家庭科研究部会との共催研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、後日資料を送付します。				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	岡田 智弘
電話	844-3733

講座番号	211
講座名	英語科教育
趣旨	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業が展開されるよう、実践的な研修を行います。
対象	211-1, 2は小学校教員 211-3は中学校・高等学校教員

コースコード	211 - 1	コース名	英語をより多く使って授業を進めよう		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 等		
日程	令和6年8月19日(月)		13:30～		定員 30 名
講師	株式会社インタラック講師		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	授業で使用する基本的な教室英語やALTとのやり取りに必要な英語を、自信をもって使えるように演習を行います。また、教科書の内容に沿って、ALTを活用した指導方法を体験的に学びます。				
コースコード	211 - 2	コース名	ICTを活用した外国語の授業づくり		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 効果的にICTを活用する 等		
日程	令和6年8月19日(月)		9:30～		定員 30 名
講師	土橋小学校 天田 梨那 総括教諭 野川小学校 丸山 恭平 教諭		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	児童が身に付けるべき資質・能力や児童の実態、教材の内容などに応じて、ICTを有効活用し、児童の興味・関心を高め、指導の効率化や言語活動の更なる充実を図る手立てを学びます。 ※当日は、GIGA端末をご持参ください。				
コースコード	211 - 3	コース名	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力		
日程	令和6年8月19日(月)		13:30～		定員 30 名
講師	玉川大学 文学部英語教育学科 教授 工藤 洋路		会場	総合教育センター 第5研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	学習指導要領の趣旨を踏まえた外国語科における授業づくりについて学ぶ研修です。				
備考	・211-3は、5センター相互補完事業研修に入っている研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。				
			担当者所属	カリキュラムセンター	
			担当	大崎 英樹・大窪 洋次郎	
			電話	844-3722	

講座番号	213
講座名	いのち・心の教育(道徳教育 他)
趣旨	「いのち」について見つめ、考える機会をつくることのできる動物愛護センター(アニマモールかわさき)の「いのち・MIRAI教室」を体験します。子どもたちの豊かな心を育てるために、生命尊重の気持ち等が育まれるような単元や授業づくりを構想することのできる研修です。
対象	全校種教職員

コースコード	213 - 1	コース名	動物愛護センター「いのち・MIRAI教室」体験・授業づくり		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する わかる授業を実践する		
日程	令和6年7月23日(火) 13：30～			定員	30 名
講師	川崎市動物愛護センター 職員 カリキュラムセンター 指導主事		会場	川崎市動物愛護センター	
			形態	集合型研修	
研修内容	施設の見学や沿革を知り、動物愛護センター職員による、出張型の「いのち・MIRAI教室」を体験します。体験したことをもとに、単元や授業づくりを考える研修です。				
備考	・5センター相互補完事業研修に入っている研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、後日資料を送付します。				

担当者所属	カリキュラムセンター
氏名	岡部 啓子
電話	844-3731

講座番号	214
講座名	特別活動
趣旨	学級活動の充実に向けて、学級会の具体的な指導等を実践を通して学ぶ研修です。
対象	全校種教職員

コースコード	214 - 1	コース名	折り合いをつけた合意形成を目指す学級会の具体的指導(共催研修)		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 等		
日程	令和6年8月20日(火) 13:30～			定員	25 名
講師	小学校特別活動研究会 常任委員		会場	高津市民館	
			形態	集合型研修	
研修内容	学級会の指導方法を理論と実践で学ぶことができるので、9月からの学級会にすぐに生かすことができます。				
備考	・5センター相互補完事業研修に入っている研修です。 ・小学校教育研究会特別活動研究会との共催研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。				

担当者所属	カリキュラムセンター
氏名	下村 智英
電話	844-3723

講座番号	215
講座名	総合的な学習(探究)の時間
趣旨	総合的な学習(探究)の時間では、探究的な学習を充実させるために体験活動を適切に位置付けることが求められています。本研修は体験活動を踏まえ、それを指導計画にどう位置付けるかということをテーマに内容を設定しています。探究と協働を大切にして、よりよい単元、授業を創造していきましょう。
対象	全校種教職員

コースコード	215 - 1	コース名	福祉単元を充実させよう①～体験を効果的に行うために～		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力 等		
日程	令和6年8月19日(月)		9：30～12：00		定員 40 名
講師	山梨県立大学 准教授 高木 寛之 川崎市社会福祉協議会職員		会場	川崎市総合福祉センター エポック中原	
			形態	集合型研修	
研修内容	川崎市社会福祉協議会との共催研修です。講師による福祉教育の概論を踏まえた上で、各区の社会福祉協議会職員の方から様々な福祉単元のヒントを教えていただきながら、単元づくりのイメージを広げていきます。215－2とセットで受講してください。				
コースコード	215 - 2	コース名	福祉単元を充実させよう②～単元計画を作成しよう～		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力 等		
日程	令和6年8月19日(月)		13：30～		定員 40 名
講師	山梨県立大学 准教授 高木 寛之 川崎市社会福祉協議会職員		会場	川崎市総合福祉センター エポック中原	
			形態	集合型研修	
研修内容	215 - 1の研修をもとに、福祉学習の単元計画を作成します。実践報告や社会福祉協議会の方々のアドバイスをもとに、各学校に応じた単元計画を考えていきます。社会福祉協議会の方とともに単元計画に位置付けたい体験活動についても話し合うことができます。215－1とセットで受講してください。				
コースコード	215 - 3	コース名	多摩川ガサガサ研修		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 授業を計画・実施・改善する力 等		
日程	令和6年7月24日(水)		9：30～		定員 30 名
講師	NPO法人 多摩川塾 中本 賢		会場	総合教育センター／多摩川	
			形態	集合型研修	
研修内容	川崎市には多摩川、矢上川等の河川があり、探究課題を環境にした際等に有効に活用できます。講師の中本先生のエネルギーなご指導のもと、多摩川の棲む多様な生き物を実際に採取することで現在の多摩川を実感できることでしょう。児童生徒を引率する際の留意点について体験的に学んでいきます。				
備考	・5センター相互補完事業研修に入っている研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。				

担当者所属	カリキュラムセンター
氏名	山城 祥二
電話	844-3723

講座番号	216
講座名	高校教育
趣旨	令和4年度から年次実施されている学習指導要領で示された資質・能力の育成の実現に向けて、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善の視点や、指導と評価の一体化について、実践研究や講話を踏まえて考えていきます。
対象	高校教職員

コースコード	216　－　1	コース名	「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 適切に評価して指導に生かす		
日程	令和6年8月26日(月)　　　　　13：30～			定員	20　　名
講師	浦和大学こども学部 特任教授　工藤　文三		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善や指導と評価の一体化について、講話や高校教育研究会議の実践研究等から、グループ協議を通して考えていく研修です。				
備考	本研修は、所属長の承認を得て、在宅勤務で受講することができます。 勤務条件に関することは、教職員企画課制度・調整担当（電話200-3698）、服務取扱いに関することは、教職員人事課教職員服務・免許担当（電話200-2883）にお問合せください。				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	山本 大
電話	844-3737

講座番号	301
講座名	同僚性を高める授業研究の進め方
趣旨	校内研究を推進する同じ立場の先生方と情報交換し、研究に対する思いや課題を協議することを通して、自校の研究を客観的に振り返る機会を作っていきます。講師の先生からは校内研究の在り方、授業の見方、子どもの見方等を学べます。実際に授業を参観し、協議会の在り方を考える回もあります。
対象	全校種教職員

コースコード	301 - 1	コース名	はじめの一步を踏み出そう！
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 役割と組織を意識して取り組む力 等
日程	令和6年4月30日(火) 14:30～		定員 30 名
講師	早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己	会場	川崎市総合教育センター
		形態	集合型研修
研修内容	先生方の、そして子どもたちの笑顔につながる校内研究をめざして、スタートの今、「年間計画の立て方」「指導案検討の進め方」「研究協議の活性化」など、校内研究の充実につながる研修を先生方とともにつくっていききたいと思います。		
コースコード	301 - 2	コース名	笑顔で学び合う研究協議に変えよう！
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 役割と組織を意識して取り組む力 等
日程	令和6年6月27日(木)	午後	定員 30 名
講師	早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己	会場	川崎市立大戸小学校
		形態	集合型研修
研修内容	実際の校内授業研に参加し、「授業の見方、子どもの見方」「先生方が学び合う、語り合う研究協議」「研究協議の記録の残し方や活用方法」などについて、実践を通して研修していきます。		
コースコード	301 - 3	コース名	1年間の研究の進め方を振り返ろう！
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 役割と組織を意識して取り組む力 等
日程	令和7年1月21日(火) 14:30～		定員 30 名
講師	早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己	会場	川崎市総合教育センター
		形態	集合型研修
研修内容	1年間の校内研究と自らの関わりについて成果と課題を交流します。また講師の先生のお話を踏まえ、次年度に向けての研究の進め方を考えます。		
備考	※主な対象は校内研究のリーダー的立場の先生方ですが、自らの授業を省察する研修にもなっていますので、どなたでも参加できます。3回続けて受講されることをお勧めします。もちろん1回だけの受講も可能です。 ※5センター相互補完事業研修に入っている研修です。		

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	下村 智英
電話	844-3731

講座番号	303
講座名	子どもの心をひらく児童生徒指導
趣旨	人権尊重教育を意識した児童生徒指導を行うため、児童生徒と教師との信頼関係を築く活動について理論と実践を通して学びます。
対象	全校種教職員

コースコード	303 - 1	コース名	T A P（玉川アドベンチャープログラム）の実践研修		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 よりよい人間関係を育てる		
日程	令和6年8月23日(金) 13：30～			定員	30 名
講師	玉川大学 TAPセンター		会場	麻生市民館	
			形態	集合型研修	
研修内容	玉川大学TAPセンターによる信頼関係を育てる参加体験型の研修を通して、よりよい人間関係をつくる手立てを学ぶ研修です。				
備考	・5センター相互補完事業研修に入っている研修です。 ※動きやすい服装、靴での参加をお願いいたします。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	下村 智英
電話	8 4 4 - 3 7 2 3

講座番号	305
講座名	食育
趣旨	学校全体で取り組む食育の推進に向け、食育の進め方や学校全体での取り組み方について学び、食育の実践につながる資質・能力を身に付けます。
対象	全校種教職員

コースコード	305 - 1	コース名	食育		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる		
日程	令和6年10月24日(木) 14:30～			定員	40 名
講師	川崎市立麻生小学校 総括栄養教諭 小山 さくら 川崎市立南百合丘小学校 栄養教諭 奥 みなみ		会場	総合教育センター 第5研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	食育の目的について理解し、学校全体で推進する取組について学び、教科だけではなく様々な場面で食育を推進できる資質・能力を身に付けます。				
備考	※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	川城 晴奈
電話	844-3733

講座番号	307
講座名	主権者教育
趣旨	主権者に求められる力の育成を目指し、国の動向や川崎市の主権者教育の在り方について、手引き「自分の意思が社会を創る」や主権者教育研究会議の研究実践等を取り上げ、学校マネジメントや学級経営、日々の授業づくりの視点から研修します。
対象	全校種教職員

コースコード	307 - 1	コース名	主権者教育「主権者として求められる力の育成」
ステージ	Ⅱ・Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 役割と組織を意識して取り組む力
日程	令和6年5月2日(木) 15:00～(主権者教育説明会内)		定員 200 名
講師	カリキュラムセンター 指導主事	会場	—
		形態	双方向型オンライン研修
研修内容	主権者教育について、文科省の指導資料や川崎市の手引き「自分の意思が社会を創る」等を取り上げ、主権者として求められる力の育成における学校内での実践について学びます。		
コースコード	307 - 2	コース名	主権者教育「自分の意思が社会を創る」
ステージ	Ⅰ・Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する わかる授業を実践する
日程	令和6年8月8日(木) 14:00～		定員 20 名
講師	カリキュラムセンター 指導主事	会場	総合教育センター 第2研修室
		形態	集合型研修
研修内容	主権者教育について、文科省の指導資料や川崎市の手引き「自分の意思が社会を創る」、主権者教育研究会議の研究実践等を取り上げ、学級経営や日々の授業づくりのポイント等について学びます。		
備考	※307-1については、「主権者教育に係る説明会の開催について」に記載された通りに、フォームにて申し込みをお願いします。当日はオンラインで実施します。 ※307-2については、集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。また、5センター相互補完事業研修に入っている研修です。		

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	齋藤 靖弘
電話	844-3721

講座番号	308
講座名	企業研修
趣旨	「カワスイ」を運営する株式会社アイ・レジャー・エンターテインメントのビジネスモデルを学ぶとともに、市内学校団体なども来場する「カワスイ」を研修の題材として、子どもへの関わり方や考え方について学び、様々な視点から教育活動に取り組むことができる資質や能力を高めます。
対象	全校種教職員

コースコード	308 - 1	コース名	企業研修		
ステージ	Ⅱ・Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる 特色ある学校をつくる		
日程	令和6年8月19日(月) 13:30～			定員	80 名
講師	株式会社 アイ・レジャー・エンターテインメント 「カワスイ」 担当者		会場	アニマモールかわさき	
			形態	集合型研修	
研修内容	・カワスイ概要説明（現在のビジネスモデル、広報、マーケティング戦略、人材育成等） ・グループワーク・評価（グループ毎に意見交流、情報交換し、民間企業の視点から評価を行います。）				
備考	※中堅教諭及び総括教諭の先生方を対象にした内容となっています。 ・5センター相互補完事業研修に入っている研修です。				
			担当者所属	カリキュラムセンター	
			担当	堀江 賢司	
			電話	844-3722	

講座番号	312
講座名	教育相談Ⅰ ゆうゆう広場見学
趣旨	ゆうゆう広場をご存じでしょうか？ゆうゆう広場は、安心安全を大切にしながらゆったりとした環境で、子どもたちが心のエネルギーを蓄えるところです。広場を見学して、どんな場所なのかを知っていただき支援に役立てていただきたいと思います。支援教育コーディネーターの先生だけでなく、子どもたちにかかわる先生方みなさんお越しください。
対象	全校種教職員

コースコード	312　－　1	コース名	ゆうゆう広場見学		
ステージ	I ～Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学校マネジメント 特別な配慮や支援を実践できる学校をつくる		
日程	令和6年7月22日(月)　　　　　14：00～			定員	各広場20　　名
講師	教育相談センター　指導主事		会場	ゆうゆう広場 みゆき、さいわい、たかつ、あさお	
			形態	集合型研修	
研修内容	1　ゆうゆう広場を訪れ、施設内を見学する 2　広場の活動や雰囲気を講師からの話や見学を通して知る				
備考	・集合が難しく中止となる場合は、後日資料を送付いたします。				

担当者所属	教育相談センター
担当	山口 潤也
電話	541-3633

講座番号	313
講座名	教育相談Ⅱ ケース会議の理解と実際
趣旨	アセスメントに基づいた児童生徒の理解と対応の仕方、ケース会議の進め方を講義と演習を通して学ぶ研修です。実際に今対応に困っているケースについて、講師の先生や受講している先生方と一緒に考えケース会議を行います。
対象	全校種教職員

コースコード	313 - 1	コース名	ケース会議の理解と実際		
ステージ	Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 特別な配慮や支援を実践できる学校をつくる		
日程	令和6年7月23日(火)		9：30～12：00		定員 60 名
講師	東海大学 心理・社会学科 教授 芳川玲子		会場	総合教育センター 第2研修室	
			形態	この時間のみの参加の場合は 双方向型オンライン研修 すべて参加の場合は 集合型研修	
研修内容	子ども理解やケース会議の進め方について、講師の先生から講義形式で学びます。				
コースコード	313 - 2	コース名	ケース会議の理解と実際		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年7月23日(火)		13：30～		定員 12 名
講師	東海大学 心理・社会学科 教授 芳川玲子		会場	総合教育センター 第2研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	実際に対応しているケースについて、ケース会議資料を作成し、実際にケース会議を行います。				
コースコード	313 - 3	コース名	ケース会議の理解と実際		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年7月24日(水)		9：30～12：00		定員 12 名
講師	東海大学 心理・社会学科 教授 芳川玲子		会場	総合教育センター 家庭科研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	講師の先生を含め参加者全員で、実際にケース会議を行います。				
コースコード	313 - 4	コース名	ケース会議の理解と実際		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年7月24日(水)		13：30～		定員 12 名
講師	東海大学 心理・社会学科 教授 芳川玲子		会場	総合教育センター 家庭科研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	講師の先生を含め参加者全員で、実際にケース会議を行います。				
備考	・313-1は、双方向型オンライン研修として講師の講話を聴講することができます。 ・313-2, 3, 4の3講座は、313-1を含むすべてのコースを受講できる方が対象となります。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、313-1のみ、双方向型オンライン研修に変更して開催します。				

担当者所属	教育相談センター
担当	海川 可奈子
電話	541-3633

講座番号	314
講座名	教育相談Ⅲ いじめをうまない学級学校づくり
趣旨	いじめの実態や発生の背景等の理論、そしてその具体的な対応法や未然に防ぐ方法を学びます。また、いじめ対策を学びながら、あたたかい学級づくり、学年学校づくりのポイントと一緒に考えていきますので、生担やコーディネーターだけでなく、学級担任の先生にも役立つ研修です。
対象	全校種教職員

コースコード	314 - 1	コース名	いじめの理解		
ステージ	I・II	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる 等		
日程	令和6年7月31日(水) 13:30～			定員	30 名
講師	教育相談センター 指導主事		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	1 いじめの定義を理解し、実態や発生の背景について学ぶ。 2 未然防止や早期対応のポイントを具体例を用いながら学び、さらにいじめ場面のロールプレイを通して子どもの気持ちを理解する。 3 いじめを生まない「自分の担当する学級学校」づくりについて考える。				
備考	・5センター相互補完事業研修に入っている研修です。 ・集合が難しく中止となる場合は、後日資料を送付いたします。				
			担当者所属	教育相談センター	
			担当	山口 潤也	
			電話	541-3633	

講座番号	315
講座名	教育相談Ⅳ 教員のための学校精神保健
趣旨	感情のコントロールができなくて困っている子がいます。いわゆる「キレやすい子」とはどのような子なののでしょうか？参加者の実践交流などを通して考えます。また、講師の先生から「キレる」とはどのような状態なのか、またアンガーマネジメントについてなどお話を聞き、理解を深めます。
対象	全校種教職員

コースコード	315 - 1	コース名	子どもの「心の健康」について考える		
ステージ	I ～Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 よりよい人間関係を育てる 等		
日程	令和6年7月30日(火)		14：00～16：30		定員 40 名
講師	「明治大学子どもこころクリニック」 院長 山登 敬之		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	精神科医である講師から、「キレる」とはどのようなことか、またアンガーマネジメントについての考えを聞きます。				
備考	・集合が難しく中止となる場合は、後日資料を送付いたします。				

担当者所属	教育相談センター
担当	荒谷 健一
電話	844-3700

講座番号	316
講座名	教育相談Ⅴ 子どもの自立を考える
趣旨	「ジブリ映画」を題材に、子どもが自立に向かう育ちの過程を知り、児童生徒理解を深める。心の専門家としての第一人者の先生から学ぶことができます。
対象	全校種教職員

コースコード	316 - 1	コース名	ジブリ作品を通して子どもの自立を考える		
ステージ	I ～ III	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 社会的自立に向けて支援する 等		
日程	令和6年7月25日(木)		14：00～		定員 30 名
講師	千葉心理教育研究所 所長 光元 和憲		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	1 子どもが自立に向かう育ちの過程を知る。 2 虐待が子どもの育ちに与える影響を、作品を通して考える。				
備考	・受講者同士の交流や講師の先生への質問などもしやすいように集合型研修で実施します。 ・講師の先生が映像とお話をスムーズに切り替えることができ、受講しやすいのも集合型研修の理由の一つとなりますが、集合型研修の実施が難しい場合は双方向型オンライン研修に変更して開催します。				

担当者所属	教育相談センター
担当	井尻 智子
電話	844-3700

講座番号	318
講座名	特別支援教育Ⅰ「通常の学級での支援」
趣旨	通常の学級に在籍する児童生徒への支援について、各分野の専門家から理論と具体的な方法を学びます。
対象	全校種教職員

コースコード	318 - 1	コース名	通常の学級におけるさまざまな支援のポイント		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する 等		
日程	令和6年7月30日(火)		9：00～11：30	定員	100 名
講師	増田 謙太郎 (東京学芸大学教職大学院 准教授)		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	昨年度の内容を踏まえ、UDLや個々への具体的支援について学びます。				

コースコード	318 - 2	コース名	愛着障害と発達障害の理解と支援 Ⅱ		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年8月1日(木)		14：00～	定員	100 名
講師	米澤 好史 (和歌山大学教育学部心理学教室 教授)		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	愛着障害と発達障害について理解し、支援について学びます。昨年度の講義の続編ですが、昨年度受講されていない場合でも、参考になる内容です。				

コースコード	318 - 3	コース名	認知行動療法を踏まえた不登校児童生徒への支援		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年8月2日(金)		9：00～11：30	定員	100 名
講師	神村 栄一 (新潟大学 現代社会文化研究科 教授)		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	不登校児童生徒の理解に役立つ視点を学びます。児童生徒の睡眠に関する問題も踏まえ、ご講義いただきます。				

コースコード	318 - 4	コース名	繊細で感受性が高い児童生徒への支援 ～HSP概念を学校教育・支援につなげるために～		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年8月5日(月)		9：00～11：30	定員	100 名
講師	宇賀神 亮 (ペスリクリニック HSP特別外来カウンセラー)		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	HSPと考えられる児童生徒の理解を学校全体でどう進めていくべきか考えます。				

コースコード	318 － 5	コース名	様々な保護者対応、保護者支援を円滑に進めるために		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年8月6日(火) 14:00～			定員	100 名
講師	平 雅夫 (星槎大学 共生科学部 教授)		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	大人の発達障害や精神疾患が考えられる保護者との面談や対応について理解を深め、面談業務に生かすための研修です。				
コースコード	318 － 6	コース名	マインドフルネスの考え方を取り入れた校内支援		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年8月7日(水) 14:00～			定員	100 名
講師	今井 正司 (川村学園女子大学文学部心理学科 教授)		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	マインドフルネスの考え方をどう校内支援に結び付けるか学びます。昨年度の長期研究員の研究も踏まえ、校内支援体制の構築やケース会議についても見識を深められる研修です。				
備考					
			担当者所属	特別支援教育センター	
			担当	榎本 裕世、里 恵子	
			電話	541－3633	

講座番号	319
講座名	特別支援教育Ⅱ「特別支援学級・特別支援学校での支援」
趣旨	特別支援学級、特別支援学校に在籍する難聴、弱視、重度の障害がある児童生徒に対する基礎知識について理解を深め、実践的指導力の向上を図ります。
対象	特別支援学級、特別支援学校担当教員

コースコード	319 - 1	コース名	難聴教育概論		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年6月17日(月) 15:00～			定員	約15名
講師	川崎市立聾学校 通級指導教室担当教諭		会場	—	
			形態	双方向型オンライン研修	
研修内容	・難聴児にとっての「きこえ」とはどのようなものなのか、必要な支援や配慮について考えます。難聴の児童生徒に対する指導の基本を学びます。 ・「通級指導教室新担当者等研修」との共催研修				
コースコード	319 - 2	コース名	難聴指導の実際		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 特別な配慮や支援を実施する		
日程	令和6年6月25日(火) 14:00～			定員	約15名
講師	川崎市立聾学校 通級指導教室担当教諭		会場	川崎市立聾学校	
			形態	集合型研修	
研修内容	・聾学校で実際の指導場面を見たり、設備や環境設定を見学したりなどします。 ・受講者が担当児童生徒の概要と課題について、講師から助言を受けつつ協議することを通し、難聴の児童生徒に対する指導の基本を学びます。				
コースコード	319 - 3	コース名	弱視の指導、弱視教育概論		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年6月19日(水) 15:00～			定員	約30名
講師	横浜市立盲特別支援学校 教諭		会場	—	
			形態	双方向オンライン研修	
研修内容	・弱視の児童生徒に対する指導の基本を学びます。さまざまな教材の利用についても紹介します。 ・申し込み締め切り後に、担当より研修の詳細についてお知らせします。				
コースコード	319 - 4	コース名	弱視の指導の実際		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 特別な配慮や支援を実施する		
日程	令和6年7月9日(火) 14:30～			定員	約15名
講師	横浜市立盲特別支援学校 教諭		会場	横浜市立盲特別支援学校	
			形態	集合型研修	
研修内容	・受講者が担当児童生徒の概要と課題について、講師から助言を受けつつ協議することを通し、弱視の児童生徒に対する指導の実際を学びます。 ・横浜市立盲特別支援学校の見学も行います。				

コースコード	319 - 5	コース名	重度障害児教育概論		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 個に応じた指導を行う 特別な配慮や支援を実践する		
日程	令和6年6月20日(木) 14:00～			定員	約15名
講師	上越教育大学 名誉教授 土谷 良巳		会場	川崎市総合教育センター	
			形態	集合型研修	
研修内容	・重度の障害がある子どもについて、基礎的な知識と支援の方法を講義形式で学びます。 ・申し込み締め切り後に、担当より事前のアンケートを行います。				

コースコード	319 - 6	コース名	重度障害児への指導の実際		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する 特別な配慮や支援を実施する		
日程	令和6年8月5日(月) 14:00～			定員	約15名
講師	上越教育大学 名誉教授 土谷 良巳		会場	川崎市総合教育センター	
			形態	集合型研修	
研修内容	・受講者が担当児童生徒の実態と課題について概要をまとめ、講師から助言を受けつつ協議することを通し、重度障害に対する指導の基本を学びます。 ・実態把握・課題設定・支援の手立て等、講師の先生から指導助言をいただきます。				
備考	・319-4・319-6に参加される方は、事例の概要をまとめて事前に提出していただきます。実際に指導されていない場合、他形式のレポートをお願いします。 ・申し込み締め切り後に、担当より資料の提出についてご案内いたします。				

	担当者所属	特別支援教育センター
	担当	齋藤 健太郎、雨宮 薫
	電話	844-3741

講座番号	401
講座名	養護教諭キャリアアップ
趣旨	子どもたちを取り巻く社会環境や生活様式の変化は、子どもたちの身体の健康に大きな影響を及ぼしています。この健康課題の解決において、養護教諭の果たす役割がますます重要になっています。専門的な知識や技術を演習等を通して学び、自分自身の資質向上を図っていきましょう。
対象	全校種養護教諭

コースコード	401 － 1	コース名	令和 5 年度文部科学省健康教育指導者養成研修報告		
ステージ	I ～Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる		
日程	令和6年8月21日(水) 13：30～			定員	40 名
講師	向丘小学校 養護教諭 本名 直子 高津中学校 養護教諭 野口 裕子		会場	総合教育センター 第2研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	令和 5 年度文部科学省健康教育指導者養成研修の講義の中から、学校保健に関するご報告いただきます。報告と演習を通して学び、明日からの保健室経営に役立てましょう。				
コースコード	401 － 2	コース名	学校における性に関する指導		
ステージ	I ～Ⅲ	教員としての 専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる		
日程	令和6年8月22日(木) 13：30～			定員	40 名
講師	東京学芸大学教職大学院 教授 佐見 由紀子		会場	総合教育センター 第2研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	総合教育センターの専門員として健康教育研究会議でご指導いただいている佐見先生に、学校における性に関する指導について講義していただきます。各学校の健康教育に役立てましょう。				
備考	・〔401-2〕は、5センター相互補完事業研修に入っている研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更します。				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	渡部 真代
電話	844-3723

講座番号	403
講座名	栄養教諭・学校栄養職員
趣旨	食に関する指導について学び、指導力の向上を目指します。
対象	全校種栄養教諭・学校栄養職員（栄養研究会共催）

コースコード	403 - 1	コース名	各教科等における食に関する指導		
ステージ	I	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 わかる授業を実践する		
日程	令和6年9月20日(金) 14:30～			定員	40 名
講師	未定		会場	総合教育センター 第4研修室	
			形態	集合型研修	
研修内容	各教科等における食に関する指導を学ぶことを通して、授業力・指導力の向上を目指す研修です。				
備考	・栄養研究会との共催研修です。 ※集合型研修の実施が難しい場合は、双方向型オンライン研修に変更する予定です。				

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	川城 晴奈
電話	844-3733

講座番号	405
講座名	幼児教育と小学校教育の円滑な接続
趣旨	学習指導要領に示されている通り、幼児教育と小学校教育の円滑な接続は重要な教育課題の一つです。また、令和4年度より文科省では、幼保小の架け橋プログラムを推進してます。就学前までに培った資質・能力を発揮させる学びをどうつくっていくかを考える研修です。
対象	全校種教職員

コースコード	405 - 1	コース名	幼保小の架け橋プログラムの推進に向けて				
ステージ	I ～Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学習指導等 学習意欲を喚起する わかる授業を実践する 等				
日程	令和6年8月1日(木)		動画配信開始（～2月）		定員	—	名
講師	東京家政大学短期大学部保育科 教授 佐藤 康富		会場	—			
			形態	単方向型オンライン研修 (動画配信)			
研修内容	・学習指導要領では幼児期に培った力を小学校教育で発揮させることが重視されています。また、令和4年度より文科省では、幼保小の架け橋プログラムを推進しています。講演を視聴し、架け橋プログラムに向けた方策や具体の指導・援助のあり方について考えていきます。 ・こども未来局 子育て推進部との共催研修です。						
備考							

担当者所属	カリキュラムセンター
担当	山城 祥二
電話	8 4 4 - 3 7 2 3

講座番号	501
講座名	働き方・仕事の進め方改革
趣旨	教職員の長時間勤務は、大変重要な課題となっています。業務多忙の中で子どもたちと向き合う時間が十分に取れていないという実状もある中、教職員一人ひとりが働き方・仕事の進め方を見直し、業務改善を進めていくための考え方を学びます。
対象	全校種教職員（501 - 1は校長も対象）

コースコード	501 - 1	コース名	働き方・仕事の進め方に対する意識改革（学校管理職向け）
ステージ	Ⅲ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる
日程	令和6年8月8日（木） 9：30～12：00		定員 50 名
講師	先生の幸せ研究所	会場	—
		形態	双方向型オンライン研修
研修内容	学校全体の働き方を見つめ直し、ワーク・ライフ・バランスを実現するための考え方や、働き方改革の視点をもった学校マネジメントについて学びます。		
コースコード	501 - 2	コース名	働き方・仕事の進め方に対する意識改革（中堅教職員向け（A日程））※内容は501-4（B日程）と同じです。
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる
日程	令和6年8月8日（木） 13：30～16：00		定員 50 名
講師	先生の幸せ研究所	会場	—
		形態	双方向型オンライン研修
研修内容	自身の働き方を見つめ直すとともに、ワーク・ライフ・バランスを実現するための考え方や、働き方改革を実現しやすい職場環境づくりについて学びます。		
コースコード	501 - 3	コース名	働き方・仕事の進め方に対する意識改革（若手教職員向け）
ステージ	Ⅰ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる
日程	令和6年8月19日（月） 9：30～12：00		定員 50 名
講師	先生の幸せ研究所	会場	—
		形態	双方向型オンライン研修
研修内容	自身の働き方を見つめ直し、ワーク・ライフ・バランスを実現するための考え方や、勤務時間を意識した働き方について学びます。		
コースコード	501 - 4	コース名	働き方・仕事の進め方に対する意識改革（中堅教職員向け（B日程））※内容は501-2（A日程）と同じです。
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	学校マネジメント 信頼される学校をつくる
日程	令和6年8月19日（月） 13：30～16：00		定員 50 名
講師	先生の幸せ研究所	会場	—
		形態	双方向型オンライン研修
研修内容	自身の働き方を見つめ直すとともに、ワーク・ライフ・バランスを実現するための考え方や、働き方改革を実現しやすい職場環境づくりについて学びます。		
備考	※501-1は、校長先生も対象となります。		

担当者所属	教育政策室
担当	海野 智美・河野 正伸
電話	200-0915

講座番号	502
講座名	子どもの権利ステップアップ講座(人権尊重教育)
趣旨	川崎市子どもの権利条例に基づいた子どもの権利について理解し、子どもとのかかわり方や権利学習の具体的な方法等について考え、人権意識の向上を図る
対象	全校種教職員

コースコード	502 - 1	コース名	子どもの権利ステップアップ講座①		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 子どもを理解して育てる力		
日程	令和6年7月31日(水)		10:00～16:00		定員 50 名
講師	認定NPO法人教育活動総合サポートセンター (川崎市子どもの権利に関する条例制定時 担当指導主事) 理事長 山田雅太 氏 担当指導主事		会場	総合教育センター 第5研修室	
			形態	集合型研修(講演・指導案作成)	
研修内容	子ども・市民参加で取り組んだ「川崎市子どもの権利に関する条例」制定までの過程や条例の理念を学び(午前)、それらを生かして子どもの権利学習の指導案を考える(午後)など、今後の教育活動に生かすことができるようになります。				

コースコード	502 - 2	コース名	子どもの権利ステップアップ講座② ～性的マイノリティの児童生徒・外国につながるのある児童生徒の理解～		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 子どもを理解して育てる力		
日程	令和6年8月1日(木)		10:00～16:00		定員 50 名
講師	すくらむ21 (性的マイノリティの児童生徒の理解) 担当指導主事 (外国につながるのある児童生徒の理解)		会場	総合教育センター 第4・5研修室	
			形態	集合型研修(講演・事例検討)	
研修内容	子どもの権利条例や個別の人権課題についての理解を深め、性的マイノリティの児童生徒(午前)・外国につながる児童生徒(午後)の事例検討を通して具体的な対応方法を学び、7つの子どもの権利の一つである「個別の必要に応じて支援を受ける権利」の保障につなげます。				

コースコード	502 - 3	コース名	子どもの権利ステップアップ講座③		
ステージ	Ⅱ	教員としての専門的資質・能力	児童生徒指導等 子どもを理解して育てる力		
日程	令和6年8月2日(金)		10:00～12:00		定員 50 名
講師	NPO法人 エンパワメントかながわ		会場	総合教育センター 第5研修室	
			形態	集合型研修(ワークショップ)	
研修内容	子どもを孤立させないため、子どもを援助するために何ができるかを考えます。親や教職員など子どもを支える立場にある人が、子どもの人権を尊重し、エンパワメントの支援のあり方を理解し、暴力や虐待について正しい知識を持つことはとても大切です。子どもの話をどのように聴いたらいいのか、また虐待の心配のある子どもがいたらどうしたらいいのかなど、おとなができる具体的なエンパワメントの方法を学びます。				

備考	ステップ講座②は、午前と午後のどちらかを選択して受講することもできます。 ステップ講座③は、子どもの権利学習派遣事業(CAPプログラム)を申し込んだ学校のうち、自校で教職員研修を行わない学校は参加します。				
----	---	--	--	--	--

担当者所属	教育政策室
担当	水澤・根田・田嶋
電話	200-3758

希望研修申込書 (サインズIDをお持ちでない方用)

＊サインズIDをお持ちの方は、研修申込システム（学びばこ）からお申し込みください。

受講希望講座（研修講座ごとに1枚の申込書をご利用ください）

コースコード	コース名	受講希望日
		月 日 曜日

受講希望者

	職 名	氏 名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		

上記研修の参加を承認します

川崎市立 _____ 学校 _____ 学校長 _____

必要事項をご記入の上、**総合教育センターカリキュラムセンター 研修総括担当宛**に FAX（044-844-3727）または通送便でご送付ください。

リクエスト研修とは？

リクエスト研修は、各学校のご依頼、ご希望を受け、学校とセンターが協働し、作っていく研修です。先生方のご要望をもとに、指導主事も一緒に研修内容や方法を考えさせていただきます。学校に今一番求められていることに
対応する研修を目指して、センターも全力でお手伝いさせていただきます。校内研修の計画の際に、ぜひご検討くだ
さい。

カリキュラムセンター (844) 3722 担当指導主事 大崎 英樹

カリキュラムセンターでは、学習指導要領、川崎市学習状況調査の活用、教育課程の編成、主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善、学習評価、外国語活動・外国語、特別の教科 道徳、習熟の程度に応じたきめ細かな指導、主権者教育等について研修を行います。「社会に開かれた教育課程」の実現のために、先生方と一緒に学校づくり、授業づくりに取り組んでいきたいと考えております。

研修の例

- 川崎市学習状況調査を活用した授業改善について
- カリキュラムマネジメント
- 各教科等の授業改善、指導計画の作成
- 学習評価（指導と評価の一体化） など



学校の課題について、指導主事と一緒に研修の内容や方法を考えたことで、研修の中で自分たちの疑問を解決でき、安心や意欲につながりました。

教育相談センター (541) 3633 担当指導主事 井尻 智子

不登校児童生徒への理解が深まった。本校の児童について具体的に考えられたことは、支援に直結できてよかった。保護者との信頼関係を築くヒントになった。



教育相談センターでは、不登校対策、いじめ理解、教育相談的なかわりに関する研修等を行っています。その他、子どもの心を理解する手立てや、よりよい支援の手立て、保護者への対応などについて、ワークショップや事例検討などの形式も取り入れながら行います。不登校やいじめ等で指導に困っている先生方とのケース会議も行います。

研修の例

- 不登校の児童生徒理解と対応
- 保護者との関係づくり
- アンガーマネジメント
- いじめの理解と対応
- ケース会議 など

特別支援教育センター（８４４）３７４１ 担当指導主事 朝倉 千陽美

特別支援教育センターでは、学校からの様々なご要望に合わせて、障害の有無に関わらず学校生活で困り感を抱える児童生徒の支援の在り方について研修を行います。校内支援体制を整えるコツ、児童生徒の実態把握から支援に生かしていくコツや、ケース会議を校内で実施する際の企画・運営についての助言等、実践的な研修にしたいと思っています。

研修の例

- 年間指導計画の作成について
- 学びのユニバーサルデザイン、通常の学級での指導
- 効果的なケース会議運営について
- 特別支援教育の ICT 活用（スイッチ教材） など



受講者の声

子どもの特性を知ること、よく知った上で支援をすることの大切さを実感しました。

情報・視聴覚センター（８４４）３６２６ 担当指導主事 今 麻由子



受講者の声

Google スプレッドシートや Google スライド、ミライシードのオクリンク等を用い、考えの共有や交流の仕方について知ることができました。

情報・視聴覚センターでは、G I G A 端末を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業作り等の各種研修を考えています。

その他、学校が安全に、安心して情報を取り扱うための情報セキュリティや情報モラル教育の研修、学校ウェブサイトや校務支援システム関係など、教育の情報化に関する研修を行っていきます。

研修の例

- G I G A 端末を効果的に活用した授業づくりについて
- 情報モラル研修（教職員）
- 学校ウェブサイト研修（学校向け、研究会等向け） など

申込方法とご注意

- ♪ ご希望の研修内容に応じて、各センターの担当指導主事までご連絡ください。
- ♪ 「リクエスト研修申込書」（SAINS-WEB トップページ＞研修・研究関係＞研修関係からダウンロードできます）を担当指導主事にご提出ください。
- ♪ 「リクエスト研修申込書」をもとに、学校の担当者と指導主事とで相談しながら、研修の内容や方法について検討します。
- ♪ 例年、ご希望の日程が重複します。希望日を複数ご検討いただき、なるべく早い時期でのお申し込みをお勧めします。
- ♪ ご質問、ご相談は、お気軽に各センターの担当者までお問合せください。

リクエスト研修申込書							
申込者	学校名				校長名		
	担当者				電 話		
申込先・問い合わせ先	希望する申込先に、○をつけてください。						
		カリキュラムセンター			電話	8 4 4 - 3 7 2 2	
		情報・視聴覚センター			電話	8 4 4 - 3 6 2 6	
		教育相談センター			電話	5 4 1 - 3 6 3 3（塚越相談室）	
		特別支援教育センター			電話	8 4 4 - 3 7 4 1	
研修内容等について	研修内容（できるだけ具体的に記述してください。）						
	希望日時						
	第1希望： 年 月 日（ ） 時 分～ 時 分						
	第2希望： 年 月 日（ ） 時 分～ 時 分						
	第3希望： 年 月 日（ ） 時 分～ 時 分						
	希望会場（○で囲んでください。）						
学校 ・ センター ・ その他（ ）							
参加人数							
教職員 名 その他 名							
講師希望（主に総合教育センターの指導主事が担当します。）							
① 一任する。							
② _____指導主事を希望する。							
その他要望等							

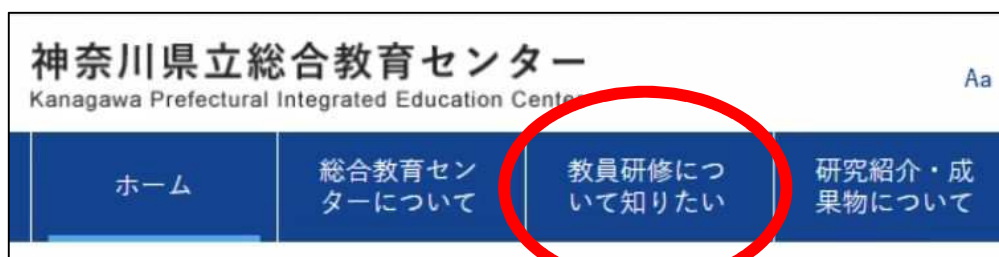
5 センター相互補完事業研修について

(1) 5 センター相互補完事業とは

川崎市総合教育センターと横浜市教育センター、神奈川県立総合教育センター、相模原市教育センター、横須賀市教育研究所は、県全体の教員の資質向上と研修機会の充実を図ることを目的として、各機関が実施する研修を相互補完しています。これにより、5 センターが所管する教職員は他機関が実施する講座を受講することが出来ます。

(2) 研修案内

各センター並びに研究所が相互補完事業として募集をしている研修についての詳細は、神奈川県立総合教育センターホームページの「教員研修について知りたい」をクリックし、さらに「5 センター相互補完事業対象研修講座」をクリックしてください。



アクセスは
こちら



(2次元コード)

【神奈川県立総合教育センターホームページより】

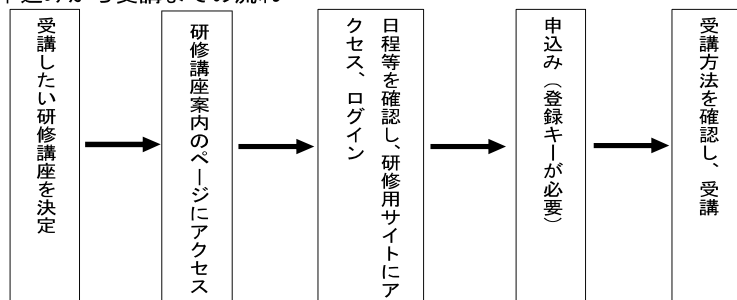
(3) 申込方法

各センター並びに研究所によって申込方法が異なりますので、希望する研修の主催機関の方法に沿ってお申し込みください。なお、研修を申し込まれる前に管理職の承認を必ず得てください。



令和6年度5センター相互補完事業対象研修講座一覧 (神奈川県立総合教育センターが実施する研修) (横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市の教員も受講できる研修です)

申込みから受講までの流れ



【申込期間】

令和6年6月3日(月)
～実施日の1週間前

※6月中に実施する研修講座の申込
開始日は備考欄をご確認ください。

- ◆ 申込方法の詳細は、別紙「令和6年度申込マニュアル(5センター編)」をご確認ください。
- ◆ 申込み前に、各研修講座のシラバスをご確認ください。
- ◆ お申込みのない受講はできません。必ず事前にお申し込みください。

問合せ先: 電話 0466(81)1759 神奈川県立総合教育センター 企画調整課

No.	講座番号	講座名	講師(予定)	実施日	時間	会場	対象校種	定員	受入枠	備考
1	2024-302001	【基礎講座】小学校開発期教員のための授業づくり研修講座①	所員	7月25日(木)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小	45	2	
2	2024-302002	【基礎講座】小学校開発期教員のための授業づくり研修講座②	所員	8月1日(木)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小	45	2	
3	2024-302003	国語の授業づくり研修講座(小学校)	横浜国立大学 教授 青山 浩之 氏	8月22日(木)	13:30～16:30	横浜国立大学	小・特	20	2	※持ち物についてシラバス要確認
4	2024-302004	算数の授業づくり研修講座(小学校)	明星大学客員教授兼明星小学校校長 細水 保宏 氏	8月23日(金)	9:00～12:00	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	45	5	
5	2024-302005	小学校図画工作の授業づくり研修講座	所員	8月16日(金)	13:00～16:30	県立総合教育センター	幼・小・特	20	2	
6	2024-302006	音楽の授業づくり研修講座(小学校)	所員	8月2日(金)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・特	30	2	
7	2024-302007	小学校英語の授業づくり研修講座	相模女子大学常務理事・相模女子大学小学部校長 小泉 清裕 氏 等	7月30日(火)	13:00～16:30	県立総合教育センター	小・特	40	2	
8	2024-302008	体育の学びの質を高める研修講座(小学校)①	千葉大学 准教授 七澤 朱音 氏	9月27日(金)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	小・特	50	15	
9	2024-302009	体育の学びの質を高める研修講座(小学校)②	日本体育大学 教授 白旗 和也 氏	11月29日(金)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	小・特	50	15	
10	2024-302010	体育の授業づくり研修講座(小学校)①	所員 等	7月19日(金)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	小・特	50	15	
11	2024-302011	体育の授業づくり研修講座(小学校)②	所員 等	8月6日(火)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	小・特	50	15	

No.	講座番号	講座名	講師(予定)	実施日	時間	会場	対象校種	定員	受入枠	備考
12	2024-302012	体育の授業づくり研修講座(小学校)③	所員 等	8月9日(金)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	小・特	50	15	
13	2024-302015	国語(近・現代文学)の授業づくり研修講座	横浜国立大学 教授 庄司 達也 氏 等	8月9日(金)	10:00～16:30	県立神奈川近代文学館	中・高・中等・特	30	2	
14	2024-302016	国語(古典)の授業づくり研修講座	国文学研究資料館 館長 渡部 泰明 氏	8月2日(金)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等・特	45	5	
15	2024-302021	社会・公民の授業づくり研修講座～法教育の意義と模擬裁判授業～	神奈川県弁護士会法教育センター 弁護士	8月22日(木)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等・特	30	2	
16	2024-302026	数学の授業づくり研修講座(中学校)	所員	7月31日(水)	9:00～12:00	県立総合教育センター	中・高・中等・特	45	5	
17	2024-302029	数学の授業づくり研修講座(高等学校)	東京学芸大学 教授 西村 圭一 氏	8月6日(火)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等・特	30	5	
18	2024-302036	理科の授業づくり研修講座～博物館・研究所を訪ねて～	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、宇宙教育センター 職員	未定	未定	未定	小・中・高・中等・特	25	2	※実施日時、会場についてシラバス要確認
19	2024-302037	【基礎講座】音楽の授業づくり研修講座A(中学校・高等学校)	所員	8月9日(金)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等・特	30	2	
20	2024-302038	【基礎講座】音楽の授業づくり研修講座B(中学校・高等学校)	所員	9月25日(水)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等・特	30	2	
21	2024-302039	音楽の授業づくり研修講座～鑑賞教育～	玉川大学 教授 野本 由紀夫 氏	8月23日(金)	13:00～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	100	5	
22	2024-302040	美術館を活用した授業づくり研修講座	県立近代美術館 学芸員 等	7月23日(火)	13:00～16:30	県立近代美術館(葉山館)	小・中・高・中等・特	20	2	
23	2024-302041	【基礎講座】工芸の授業づくり研修講座	神奈川県工芸技術所 所員 伝統的工芸職人 等	未定	13:00～16:30	神奈川県工芸技術所	中・高	15	2	※日時についてシラバス要確認
24	2024-302042	保健体育の授業づくり研修講座(中学校・高等学校等)①	所員 等	9月12日(木)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	中・高・中等・特	25	3	
25	2024-302043	保健体育の授業づくり研修講座(中学校・高等学校等)②	所員 等	9月12日(木)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	中・高・中等・特	25	3	
26	2024-302044	保健体育の学びの質を高める研修講座(中学校・高等学校等)	日本大学 教授 水島 宏一 氏	10月22日(火)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	中・高・中等・特	50	7	
27	2024-302045	障がいのある児童生徒のための体育指導研修講座	東海大学 教授 内田 匡輔 氏	8月8日(木)	9:00～16:30	県立スポーツセンター	小・中・高・中等・特	60	9	
28	2024-302046	【基礎講座】技術・家庭(技術分野)の授業における個別最適な学び研修講座	所員	8月6日(火)	9:00～12:00	県立総合教育センター	中・中等・特	20	4	
29	2024-302047	【基礎講座】技術・家庭(技術分野)の授業における指導と評価の一体化のための研修講座	所員	6月21日(金) 11月19日(火)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・中等	20	4	※申込受付は5月15日(水)から開始

No.	講座番号	講座名	講師(予定)	実施日	時間	会場	対象校種	定員	受入枠	備考
30	2024-302048	技術・家庭科(技術分野)の授業づくり実践交流会	湘南工科大学 准教授 尾崎 誠 氏 等	8月8日(木)	9:00～ 16:00	県立総合教育センター	中・ 中等・特	40	12	
31	2024-302049	【オンデマンド型研修】 技術・家庭(技術分野)の授業づくり研修講座	未定	6月3日(月)～ 令和7年1月31日(金)		オンデマンド (机上研修)	中・中等	200	30	※詳細はシラバス要確認
32	2024-302050	【基礎講座】家庭科の授業における指導と評価の一体化のための研修講座	所員	6月21日(金) 11月19日(火)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	25	5	※申込受付は5月15日(水)から開始
33	2024-302051	家庭科の授業づくり研修講座1～家庭科における指導と評価の一体化について～	横浜国立大学 教授 堀内 かおる 氏	7月25日(木)	9:00～ 12:00	県立総合教育センター	中・高・ 中等・特	30	3	
34	2024-302052	家庭科の授業づくり研修講座2～「主体的・対話的で深い学び」を実現するための衣生活の学習～	横浜国立大学 教授 薩本 弥生 氏	8月6日(火)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等・特	30	3	
35	2024-302054	【基礎講座】中学校英語の授業づくり研修講座	所員	7月30日(火)	9:00～ 12:00	県立総合教育センター	中・他	40	2	
36	2024-302055	アカデミック・ライティングの基本と英文ライティング添削講座	所員	①8月9日(金) ②12月9日(月)	①9:00～ 12:00 ②13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	10	2	
37	2024-302056	授業に活きる英語教授法(TESOL)①語彙／文法	所員	12月12日(木)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	24	2	
38	2024-302057	授業に活きる英語教授法(TESOL)②リスニング	所員	12月16日(月)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	24	2	
39	2024-302058	授業に活きる英語教授法(TESOL)③スピーキング	所員	12月19日(木)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	24	2	
40	2024-302059	グローバル人材の育成に求められる英語教育	上智大学 名誉教授 吉田 研作 氏	7月23日(火)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	50	5	
41	2024-302060	英語教師のための発音指導法	所員	8月23日(金)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	24	2	
42	2024-302061	Small TalkからAcademic Discussionへ	順天堂大学 先任准教授 マルセル・ヴァン・アメルズフォート 氏	7月23日(火)	9:00～ 12:00	県立総合教育センター	中・高・ 中等	30	3	
43	2024-302062	英語教師のためのパラグラフ・ライティングワークショップ	所員	8月19日(月)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	24	2	
44	2024-302063	英語の授業のできるディベート活動と指導	東海大学 教授 綾部 功 氏	7月24日(水)	9:00～ 12:00	県立総合教育センター	中・高・ 中等	30	3	
45	2024-302064	国際バカロレアの指導手法を学ぶ研修	県立横浜国際高等学校 教諭 等	10月15日(火)	9:10～ 12:10	県立横浜国際高等学校	中・高・ 中等	20	2	
46	2024-302065	ICTを活用した英語授業①Basic	所員	8月8日(木)	9:00～ 12:00	県立総合教育センター	中・高・ 中等	16	2	
47	2024-302066	ICTを活用した英語授業②Advanced	所員	8月8日(木)	13:30～ 16:30	県立総合教育センター	中・高・ 中等	16	2	

No.	講座番号	講座名	講師(予定)	実施日	時間	会場	対象校種	定員	受入枠	備考
48	2024-302067	思考力とコミュニケーション力を磨く英語授業	所員	7月22日(月)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等	24	2	
49	2024-302068	生徒中心の英語授業をつくるコミュニケーション活動 協同学習入門	所員	8月19日(月)	9:00～12:00	県立総合教育センター	中・高・中等	24	2	
50	2024-302071	芸術(書道)の授業づくり研修講座	横浜国立大学 教授 青山 浩之 氏	8月22日(木)	13:30～16:30	横浜国立大学	高・中等・特	20	2	※持ち物についてシラバス要確認
51	2024-302073	工業技能向上研修講座	神奈川工科大学 教授 三栖 貴行 氏	8月8日(木)	9:30～16:30	神奈川工科大学	小・中・高・中等・特	50	2	
52	2024-302074	商業の授業づくり研修講座～企業から学ぶ実践的マーケティング戦略～	NPO法人SoELa 理事 郷原 正 氏	8月2日(金)	9:00～12:30	県立高等学校(未定)	中・高・中等	30	3	※会場についてシラバス要確認
53	2024-302076	情報の授業づくり研修講座～民間企業視点で学ぶ「情報Ⅱ」～	一般社団法人情報処理学会CITP認定技術者	8月16日(金)～令和7年1月31日(金)		オンデマンド(机上研修)	高・中等	100	10	
54	2024-302084	幼児運動遊び研修講座①※学校体育指導者研修講座(幼稚園の部)	令和6年度体育・保健体育指導力向上研修(スポーツ庁主催)受講者	8月5日(月)	9:00～12:00	県立スポーツセンター	幼・小・特	40	6	
55	2024-302085	幼児運動遊び研修講座②	東京学芸大学 教授 佐藤 善人 氏	8月5日(月)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	幼・小・特	50	7	
56	2024-302088	栄養教諭専門力向上研修講座	保健体育課 等	7月24日(水)	9:00～12:00	県立総合教育センター	小・中・中等・特	40	10	
57	2024-302089	「伝え合う力」を高める研修講座	OOKIWORKS 代表 大木 浩士 氏	7月29日(月)	9:00～12:00	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	30	5	
58	2024-302090	SDGsの理解を深める研修講座	地球環境戦略研究機関 吉田 哲郎 氏	7月31日(水)	13:30～16:30	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	60	5	
59	2024-304092	幼保こ小連携研修講座～幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目指して～	東海大学 准教授 實来 生志子 氏 等	12月12日(木)	13:00～16:30	県立総合教育センター又はリアルタイムオンライン	幼・小・特・他	200	50	
60	2024-304093	就学前教育相談担当者研修講座	國學院大學 教授 高橋 幸子 氏	①7月29日(月)～9月25日(水) ②9月25日(水)	②13:30～16:30	①オンデマンド(机上研修) ②県立総合教育センター(集合研修)	幼・他	60	5	
61	2024-304094	幼保こ合同研修講座	玉川大学 教授 田澤 里喜 氏	10月16日(水)	13:30～16:00	リアルタイムオンライン	幼・他	300	50	
62	2024-304095	幼稚園教育課程研修講座	東京家政大学 教授 佐藤 康富 氏	8月1日(木)～		オンデマンド(机上研修)	幼・小・特・他	300	50	
63	2024-304096	外国につながるのある子どもたちへの支援研修講座	NPO法人多文化共生教育ネットワーク 等	8月23日(金)	9:00～12:00	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	300	30	
64	2024-304097	日本語指導研修講座	横浜国立大学 教授 橋本 ゆかり 氏	7月25日(木)	13:30～16:30	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	45	5	
65	2024-304098	教職員対象手話講演会	未定	12月4日(水)	14:00～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	100	40	※講師についてシラバス要確認

No.	講座番号	講座名	講師(予定)	実施日	時間	会場	対象校種	定員	受入枠	備考
66	2024-304099	国際教育研修講座	JICA職員 等	8月22日(木)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	30	3	
67	2024-304100	情報セキュリティ研修講座	神奈川工科大学教授 岡本 剛 氏	8月1日(木)	未定	神奈川工科大学	小・中・高・中等・特	40	2	※時間について、シラバス要確認
68	2024-304101	ICT活用推進のための研修講座～これからの教育とICTを活用した授業づくり～	文部科学省GIGA StuDX推進チーム 等	7月31日(水)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	80	15	
69	2024-304102	部活動指導者研修講座①	一般社団法人スポーツメンタル協会 石井 大樹 氏	7月7日(日)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等・特・他	200	30	
70	2024-304103	部活動指導者研修講座②	一般社団法人スポーツメンタル協会 石井 大樹 氏	11月23日(土)	13:30～16:30	県立総合教育センター	中・高・中等・特・他	200	30	
71	2024-304105	学校における食育推進研修講座	相模女子大学栄養学部管理栄養学科教授 吉岡 有紀子 氏等	10月23日(水)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特・他	50	15	
72	2024-304106	栄養教諭・学校栄養職員研修講座	文教大学教授 秋吉 美穂子 氏等	10月1日(火)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	200	75	
73	2024-304107	食物アレルギー・緊急時対応研修会	国立病院機構相模原病院 石橋 誠二郎 氏	6月24日(月)	14:00～16:30	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	100	50	※申込受付は5月15日(水)から開始
74	2024-304108	食に関する指導研修講座	文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 食育調査官 等	6月3日(月)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特・他	70	30	※申込受付は5月15日(水)から開始
75	2024-304109	性に関する指導・エイズ・性感染症予防教育等研修講座	埼玉医科大学産婦人科医 高橋 幸子 氏	11月28日(木)	14:00～16:30	リアルタイムオンライン	小・中・高・中等・特	200	50	
76	2024-304110	健康相談等研修講座	精神保健福祉センター職員 等	7月26日(金)	9:00～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特・他	30	5	
77	2024-304111	学校保健研修講座	ふれあい平塚ホスピタル脳神経外科医師 篠永 正道 氏	9月27日(金)	14:00～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	100	30	
78	2024-304112	いじめ問題への対応研修講座	学級経営コンサルタントアドバイザー 渡邊 信二 氏	7月31日(水)	9:00～12:00	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	60	5	
79	2024-304113	不登校への対応研修講座～「その人らしい発達」につなげるきっかけづくり～	所員	8月23日(金)	9:00～12:00	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	45	5	
80	2024-304114	問題行動・不登校等未然防止研修講座	所員	7月23日(火)	13:30～16:30	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	90	10	
81	2024-304115	児童・生徒の犯罪被害防止教育研修講座	神奈川県警察本部生活安全部少年育成課	9月27日(金)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	25	5	
82	2024-304116	防災教育研修講座①(赤十字社の防災実践の内容含む)	日本赤十字社神奈川県支部職員	7月29日(月)	13:30～16:30	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特	30	4	
83	2024-304118	学校における安全対策研修講座	豊後荘病院医師 立川 法正 氏	6月18日(火)	13:30～16:30	県立スポーツセンター	小・中・高・中等・特	40	6	※申込受付は5月7日(火)から開始

No.	講座番号	講座名	講師(予定)	実施日	時間	会場	対象校種	定員	受入枠	備考
84	2024-305120	精神科医による思春期・青年期のメンタルヘルス研修講座～子どもたちの心のサインを受け止めよう～	神奈川県立こども医療センター 児童思春期精神科医長 尾野 美奈子 氏	11月6日(水)	13:30～16:30	県立総合教育センター	小・中・高・中等・特	200	10	
85	2024-305123	インクルーシブ教育推進研修講座	インクルーシブ教育推進課	7月31日(水)	9:00～12:00	県立総合教育センター	幼・小・中・高・中等・特・他	70	5	
86	2024-305124	インクルーシブ教育ステップアップ研修講座	星槎大学大学院 教授 阿部 利彦 氏	7月30日(火)～		オンデマンド(机上研修)	幼・小・中・高・中等・特	300	20	
87	2024-200402	キャリア教育研修講座	公立小学校教員、 県立高等学校教員 等	10月28日(月)	13:30～16:30	県立総合教育センター	幼・小・中・中等・特・他	該 当 者	10	
88	2024-210208	学校体育指導者研修講座(小学校の部)(体づくり運動系)	令和6年度体育・保健体育指導力向上研修(スポーツ庁主催)受講者	6月21日(金)	9:00～16:30	県立スポーツセンター	小	該 当 者	5	※申込受付は5月15日(水)から開始
89	2024-210209	学校体育指導者研修講座(小学校の部)(表現運動系)	令和6年度体育・保健体育指導力向上研修(スポーツ庁主催)受講者	6月21日(金)	9:00～16:30	県立スポーツセンター	小	該 当 者	5	※申込受付は5月15日(水)から開始
90	2024-210210	学校体育指導者研修講座(小学校の部)(保健)	令和6年度体育・保健体育指導力向上研修(スポーツ庁主催)受講者	6月21日(金)	9:00～16:30	県立スポーツセンター	小	該 当 者	5	※申込受付は5月15日(水)から開始
91	2024-210211	学校体育指導者研修講座(中学校・高等学校の部)(球技:ゴール型)	令和6年度体育・保健体育指導力向上研修(スポーツ庁主催)受講者	6月20日(木)	9:00～16:30	県立スポーツセンター	中・高・中等	該 当 者	5	※申込受付は5月15日(水)から開始
92	2024-210212	学校体育指導者研修講座(中学校・高等学校の部)(器械運動)	令和6年度体育・保健体育指導力向上研修(スポーツ庁主催)受講者	6月20日(木)	9:00～16:30	県立スポーツセンター	中・高・中等	該 当 者	5	※申込受付は5月15日(水)から開始
93	2024-210213	学校体育指導者研修講座(中学校・高等学校の部)(武道:剣道)	令和6年度体育・保健体育指導力向上研修(スポーツ庁主催)受講者	6月20日(木)	9:00～16:30	県立スポーツセンター	中・高・中等	該 当 者	5	※申込受付は5月15日(水)から開始
94	2024-400448	かながわティーチャーズ デイ	東京学芸大学教職大学院 教授 金子 真理子 等	8月20日(火)	9:30～16:30	県立総合教育センター又はリアルタイムオンライン	幼・小・中・高・中等・特・他	700	—	

※講師の所属と職名は令和6年3月31日時点のものになります。

令和6年度申込マニュアル(5センター編)

①【研修講座案内】から受講する講座を確認します。対象の講座に **5センター** が表示されています。

【研修講座案内】は神奈川県立総合教育センターウェブサイトでご確認ください。

神奈川県立総合教育センターホーム > 教員研修について知りたい

> 5センター相互補完事業対象研修講座 > 講座案内のページ(外部サイトヘリンク)

<https://edu-ctr.pen-kanagawa.ed.jp/06kouzaannai/>

令和6年度 研修講座案内

自己研鑽のための研修講座

令和6年度自己研鑽のための研修講座一覧（※連携大学が主催する研修講座も含まれます。）

- 別出しをクリックすると、データを並べ替えることができます。
- 右のボックスにキーワードを入力すると、データの絞り込みができます。
（※複数のキーワードを入力する場合は、間に半角スペースを入れてください。）
- 各研修講座名のリンクをクリックすると詳細画面が表示されます。
- **5センター**をクリックすると、各研修講座のシラバスが別ウインドウで表示されます。
- **研修用サイト**をクリックすると、研修用サイトの各研修講座ページが別ウインドウで表示されます。
- 5センター（横浜市、川崎市、相模原市、横浜国立市）の教職員が受講可能な講座は、**5センター**で表示されます。
- 横浜国立市の教職員が受講可能な講座は、**横浜国立**で表示されます。
- 私立学校の教職員が受講可能な講座は、**協賛校**で表示されます。
- 机上研修の開催開始日は、総合教育センター研修用サイトに机上研修用の通知が公開される日です。

※ 情報公開（手続等）が必要な場合は、管理費を適して研修研究企画課（0466-81-1694）まで御座確認ください。

10件表示

検索

講座 番号	日 付	研修講座名	教 科 等	定 員
2024- 302001	7月 25日	【協賛講座】小学校教員のための授業づくり研修講座① 5センター 横浜国立 協賛校		45
2024- 302002	8月1 日	【協賛講座】小学校教員のための授業づくり研修講座② 5センター 横浜国立 協賛校		45
2024- 302004	8月 23日	前編の授業づくり研修講座（小学校） 5センター 横浜国立 協賛校 横浜国立 協賛校		45
2024- 302005	8月 16日	小学校英語の授業づくり研修講座 5センター 横浜国立 協賛校 横浜国立 協賛校		20
2024- 302006	8月2 日	音楽の授業づくり研修講座（小学校） 5センター 横浜国立 協賛校 横浜国立 協賛校		30
2024- 302007	7月 30日	小学校英語の授業づくり研修講座 5センター 横浜国立 協賛校 横浜国立 協賛校		40

②「研修用サイト」にアクセスします。

【基礎講座】小学校教員のための授業づくり研修講座①

×

研修用サイトへ

講座番号:

2024-302001

日付:

7月25日

研修講座名:

【基礎講座】小学校教員のための授業づくり研修講座①

シラバスはこちら

研修用サイトへ

小

教科等:

定員:

45

会場:

総合教育センター

受講時間:

13:30:00～16:30:00

対象:

小

5センター、横須賀市、私立学校教員の受講:

その他:

問合せ先:

教育人材育成課 キャリア推進班 0466-81-1635

シラバスで内容等をご確認ください

③「横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市の申込」の「続ける」をクリックします。

登録オプション

自己研鑽のための研修申込

このコースにゲストはアクセスできません。ログインしてください。

続ける

センター（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市）の申込

このコースにゲストはアクセスできません。ログインしてください。

続ける

私学の申込

このコースにゲストはアクセスできません。ログインしてください。

続ける

④「新しいアカウントを作成する」をクリックします。

神奈川県立総合教育センター 研修用サイト

あなたにブラウザのクッキーを無効にしてください。

いくつかのコースにはゲストアクセスできます

ゲストとしてアクセスする

はじめての方ですか？

このサイトを利用するにはあなたは最初にアカウントを作成する必要があります。

すでにアカウントをお持ちですか？

ユーザ名/メールアドレス

パスワード

ログイン

あなたのユーザ名またはパスワードを忘れませんでしたか？

新しいアカウントを作成する

※「横須賀市」の方で、「受講者アカウント」（各学校宛て通知済み）をお持ちの方はアカウントは作成せず、ログインしてください。→ログイン後、⑨登録キー入力へ

※「横浜市、川崎市、相模原市」の方で、過去にアカウント登録したことがある方は、継続して利用することが可能です。→ログイン後、⑨登録キー入力へ

⑤アカウント情報を入力します。

[illegible]

【入力項目について】

項目	入力内容	備考
ユーザ名	各自設定	
パスワード	入力規則に基づき各自設定	パスワードには少なくとも 10 文字、少なくとも 1 個の数字、少なくとも 1 文字の小文字を入力
メールアドレス	校務用のメールアドレス	原則、校務で使用しているアドレスを設定
姓	校務使用の姓	受講者名簿等に使用
名	校務使用の名	
都道府県	神奈川県	修正の必要無し
国	日本	修正の必要無し
所属名（学校名等）	正式名称	〇〇市立□□学校 県立学校は□□学校
教科または校種等	教科、科目 特別支援学校は部門、学部	部門は知的、肢体、病弱、視覚、聴覚
職名または職員番号		入力は任意

⑥「私の新しいアカウントを作成する」をクリックします。

姓名字（学校名義）

住所または校址

電話番号（電話番号等）

（ユーザ名が電話番号
の方は、姓を、お住
（マンション）の方は数字
市名を、私立学校の方は
「私学」を、それ以外
の方は電話番号を入力し
てください。）

メールアドレス（詳細）

（メールアドレスが登録済のメ
ールアドレスを再入力
してください。）

② マークが付けられたフィールドには必須入力フィールドです。

※設定したメールアドレスに、「研修用サイト」から確認メールが届きます。

⑦メール本文中のURLをクリックすることで、登録が承認されます。

※ 神奈川県立総合教育センター 研修用サイト- アカウントの確認 11:29:03

送信者 総合教育センター 研修用サイト (送信元: kshogho@pen.kanagawa-ed.jp)

宛先

Date 2023/02/09 14:52:40

「神奈川県立総合教育センター 研修用サイト」
」であなたのメールアドレスによる新しいアカウントの作成が完了しました。

あなたの新しいアカウントを確立するには以下のウェブアドレスにアクセスしてください:

<https://edc-ufc.ocw.kanagawa-ed.jp/portal/login/confir.php?data=4f43462777c5f0495871878>

ほとんどのメールプログラムでは自動的にクリックできる青いリンクとして表示されています。クリックできない場合、あなたのウェブブラウザウィンドウ上部のアドレス欄にアドレスをコピー＆ペーストしてください。

分からない場合、サイト管理者にご連絡ください。

⑧「続ける」をクリックすると「マイページ」に移動します。

⑨登録キーを入力します。【登録キー】 r6_5center（全て半角英数字）

マイページ コース 自己研鑽のための研修講座 2023-300221 このコースに私を登録する 登録オプション

登録オプション

自己研鑽のための研修申込

登録キー

登録する

5センター（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市）の申込

登録キー

登録する

2023-300221 技術・家庭科（技術分野）の授業づくり研修講座

私学の申込

登録キー

登録する

⑩申込みが完了すると、コース内のトピックが表示されます。

※受講に必要な情報（事前アンケートやオンライン研修などの情報等）が掲載されますので、事前にアクセスしてご確認ください。

99-9999 テスト研修講座

ダッシュボード マイコース 99-9999 テスト研修講座

あなたはコースに登録されています。

トピック

連絡事項など

テスト研修講座のページです。

トピック

講義・演習 1

研修の進め方

研修の進め方 (PDF)

動画配信テストページ

⑪申込みが完了した研修講座は、ログインした時、マイページに表示されます。



・受講を取り消す場合は、所属校の管理職より神奈川県立総合教育センター（0466-81-1759）へご連絡ください。

※マイページから講座（コース）を削除しても研修の受講を取り消したことはありません。

・研修講座の定員に達した場合は、申込みができません。



◎「研修用サイト」へは、神奈川県立総合教育センタートップページからもアクセスできます。

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/edu-ctr/>

神奈川県立総合教育センター
Kanagawa Prefectural Integrated Education Center

Aa 文字サイズ・色合い変更

アクセス

検索

ホーム

総合教育センターについて

教員研修について知りたい

研究紹介・成果物について

相談窓口について

学校を支援してほしい

教職を目指している方へ

県民の方へ



II STOP

緊急連絡掲示板

本日の研修

研修カレンダー

研修用サイト

教育相談お問合せ
0466-81-8521

神奈川県
KANAGAWA

新着情報

8月19日

[かながわティーチャーズカレッジ](#)

NEW

8月19日

[かながわ教育学講座（かながわティーチャーズカレッジ）](#)

NEW

8月16日

[かながわティーチャーズデイ](#)

8月16日

[令和4年度指定研修（総括教諭、教諭等）](#)

8月9日

[会計年度任用職員募集案内](#)

令和6年度 5センター相互補完事業対象研修講座一覧

横浜市教育委員会が実施する研修
(神奈川県、川崎市、相模原市、横須賀市の教員の方も受講できる研修です)

神奈川県、川崎市、相模原市、横須賀市の教員の方は、所定の申込みフォームに必要事項を入力し、申込みください。

※お申込みのない方の受講はできません。必ず事前にお申込みください。

【申込みフォーム】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScHEu4G_sYA_zoBEA7LcMPnJ8t_Ea_dI_BCY4h84q6yB8bXcCUQ_vieforn?vc=0&c=0&w=1&flr=0&sp=mail_formlink



【問い合わせ先】 学校教育企画部 教育課程推進室 5センター担当 045-671-3732

No	講座名	講師	実施日	時間	会場	対象校種	定員	うち受入枠	担当	申込受付期間	備考
1	音楽科実技研修 「リコーダーの演奏と指導法」	リコーダー奏者 東京藝術大学講師 吉澤 実 氏	7月22日 (月)	10:00 ～ 12:00	磯子区民文化センター 杉田劇場	全校種	200	20	小中学校企画課	7月1日(月) ～ 7月8日(月)	午前・午後、 同じ内容
2	音楽科実技研修 「リコーダーの演奏と指導法」	リコーダー奏者 東京藝術大学講師 吉澤 実 氏	7月22日 (月)	14:00 ～ 16:00	磯子区民文化センター 杉田劇場	全校種	200	20	小中学校企画課	7月1日(月) ～ 7月8日(月)	午前・午後、 同じ内容
3	音楽科実技研修 「子どもが生きる楽しい歌唱・合唱指導」	作曲家 富澤 裕 氏	7月23日 (火)	9:30 ～ 12:00	磯子区民文化センター 杉田劇場	全校種	200	20	小中学校企画課	7月1日(月) ～ 7月8日(月)	
4	音楽科実技研修 「子どもが生きる楽しい歌唱・合唱指導」	作曲家 三宅悠太 氏	7月23日 (火)	13:30 ～ 16:00	磯子区民文化センター 杉田劇場	全校種	200	若干名	小中学校企画課	7月1日(月) ～ 7月8日(月)	横浜市優先

5	音楽科実技研修 「打楽器の基礎・基本」 「打楽器アンサンブル をやってみよう」	打楽器奏者 渡邊 亮 氏	7月24日 (水)	10:00 ～ 12:00	磯子区民 文化センター 杉田劇場	全校種	200	20	小 中 学 校 企 画 課	7月1日(月) ～ 7月8日(月)	午前・午後、 同じ内容
6	音楽科実技研修 「打楽器の基礎・基本」 「打楽器アンサンブル をやってみよう」	打楽器奏者 渡邊 亮 氏	7月24日 (水)	14:00 ～ 16:00	磯子区民 文化センター 杉田劇場	全校種	200	20	小 中 学 校 企 画 課	7月1日(月) ～ 7月8日(月)	午前・午後、 同じ内容
7	横浜市教育センター研 究発表会 「外国人児童生徒等が 安心して学校生活を送 るための日本語支援の 充実」	東京学芸大学 教授 齋藤 ひろみ 氏	11月29日 (金)	13:00 ～ 16:45	日本語支援 拠点施設 ひまわり	小 中 学 校	100	30	小 中 学 校 企 画 課	11月上旬	
8	包括的支援研修 「視野を広げて、多角 的に見えることで、 子どもの可能性を広 げるコーチング」 ～先生自身の可能性も 広げよう～	一般社団法人 Seeds growth coaching 橋口 奈生 氏	8月1日 (木)	9:30 ～ 11:30	西公会堂	全校種	400	40	特 別 支 援 教 育 相 談 課	4月1日(月) ～ 7月19日(金)	
9	多層指導モデルMMに ついて	明治学院大学 心理学部 教育発達学科 教授 海津 亜希子 氏	7月22日 (月)	9:30 ～ 11:30	オンライン	全校種	490	40	特 別 支 援 教 育 相 談 課	4月1日(月) ～ 7月8日(月)	
10	吃音とチック症 について	東京大学 医学部・医学系研究科 准教授 金生 由紀子 氏	7月26日 (金)	10:00 ～ 12:00	オンライン	全校種	490	40	特 別 支 援 教 育 相 談 課	4月1日(月) ～ 7月12日(金)	
11	病弱部門研修（各論） 学校と医療の連携（仮）	横浜市東部地域療育 センター センター長 高橋 雄一 氏	7月24日 (水)	15:00 ～ 16:45	保土ヶ谷 公会堂	全校種	400	40	特 別 支 援 教 育 相 談 課	4月1日(月) ～ 7月10日(水)	

12	包括的支援研修 学校教育における医療 的ケアの基礎知識～ラ イフステージに応じた 目標設定～（仮）	教育委員会事務局 特別支援教育課 担当課長 嘉代 佐知子 特別支援教育相談課 指導主事 竹田 智之	8月21日 （水）	15:15 ～ 16:45	特別支援 教育総合 センター	全 校 種	100	20	特別 支 援 教 育 相 談 課	4月1日（月） ～ 8月2日（金）	
13	知的障害部門研修 （応用） 数の理解と言葉の理解 （仮）	全国療育相談センター 公認心理師	7月25日 （木）	14:30 ～ 16:30	南公会堂	全 校 種	400	40	特別 支 援 教 育 相 談 課	4月1日（月） ～ 7月11日（木）	内容 は 後 日 確 定
14	肢体不自由部門研修 （各論） 運動機能と認知～不器 用な子ども背景理解を 含む～	教育委員会事務局 特別支援教育相談課 指導主事 竹田 智之	6月6日 （木）	15:30 ～ 16:45	保土ヶ谷 公会堂	全 校 種	300	30	特別 支 援 教 育 相 談 課	4月1日（月） ～ 5月31日（金）	
15	横浜市教育課程 研究協議会 総則部会	教育委員会事務局	8月20日 （火）	10:00 ～ 16:45	オンライン	全 校 種	800	100	教 育 課 程 推 進 室	7月8日（月） ～ 7月26日（金）	内容 は 後 日 確 定
16	横浜市教育課程 研究協議会 「誰一人取り残さない 教育の実現」部会	教育委員会事務局	8月21日 （水）	13:30 ～ 16:45	オンライン	全 校 種	800	100	教 育 課 程 推 進 室	7月8日（月） ～ 7月26日（金）	内容 は 後 日 確 定
17	『『教育を科学』するこ とで子どもの学びの質 の向上を図る』研修会	教育委員会事務局	1月27日 （月）	13:30 ～ 16:45	オンライン	全 校 種	800	100	教 育 課 程 推 進 室	12月9日（月） ～ 12月27日（金）	内容 は 後 日 確 定

18	人材育成指標 活用推進校実践報告会	人材育成指標活用推 進校の管理職及び教 職員	2月21日 (金)	15:00 ～ 16:45	オンライン (zoom)	全 校 種	300	30	教 職 員 育 成 課	2月3日(月) ～ 2月10日(月)	
----	----------------------	------------------------------	--------------	---------------------	-----------------	-------------	-----	----	----------------------------	--------------------------	--

令和6年度 5センター相互補完研修講座等一覧(相模原市教育センター)

相模原市教育センターと神奈川県立総合教育センター、横浜市教育センター、川崎市総合教育センター、横須賀市教育研究所（以下総称して「5センター」という。）では、各機関が実施する研修の相互補完を行っています。これにより、5センターが所管する教職員は、他機関が実施する講座の一部を受講することが出来ます。

受講を希望される方は、所定の申込みフォームに必要事項を入力し、申込みください。なお、申込みのない受講はできませんので、予めご了承ください。

申込みは、こちらからお願いします。 <https://forms.gle/svN3VaSxHAzzoy5a8>



相模原市教育センターが実施する研修

問合せ先：電話 042-756-0290（研究・研修班直通）

No.	講座名	講師(予定)	実施日	時間	会場	対象校種	定員	うち受入枠	申込受付締切	備考
1	支援教育スキルアップ研修講座 「多層指導モデルMIM(ミム)の実践と指導方法について」	明治学院大学 教授 海津 亜希子	6月13日(木)	15:00 ～ 17:00	オンライン	小・中学校		若干名	5/30 (木)	
2	情報活用能力の育成研修講座 「小学校低学年のプログラミングの授業づくり～ビスケット編～」	相模原市教育センター指導主事 教育研究員研究員	7月26日(金)	10:00 ～ 12:00	総合学習センター パソコンルーム	小学校	25	若干名	6/28 (金)	
3	情報活用能力の育成研修講座 「小学校中学年のプログラミングの授業づくり～スクラッチ編～」	相模原市教育センター指導主事 教育研究員研究員	7月26日(金)	14:30 ～ 16:30	総合学習センター パソコンルーム	小学校	25	若干名	6/28 (金)	
4	情報活用能力の育成研修講座 「小学校高学年のプログラミングの授業づくり～LEGO SPIKE編～」	相模原市教育センター指導主事 教育研究員研究員	7月29日(月)	14:30～ 16:30	総合学習センター パソコンルーム	小学校	25	若干名	6/28 (金)	
5	情報活用能力の育成研修講座 「中学校のプログラミングの授業づくり～ネットワークを利用したコンテンツ制作～」	相模原市教育センター指導主事 教育研究員研究員	8月5日(月)	10:00 ～ 12:00	総合学習センター パソコンルーム	中学校	25	若干名	6/28 (金)	
6	養護教諭3年次研修講座、中堅養護教諭資質向上研修講座、栄養教諭3年次研修講座及び教育委員会に所属する管理栄養士・栄養士3年次研修講座 「校内教職員との連携による授業づくり」	飯田短期大学 教授 安富 和子	9月17日(火)	15:00 ～ 17:00	オンライン	小・中学校		若干名	8/30 (金)	
7	支援教育スキルアップ研修講座 「読み書きに困難のある子どものアセスメントと指導について」	北陸大学 教授 河野 俊寛	9月18日(水)	15:00 ～ 17:00	オンライン	小・中学校		若干名	8/30 (金)	
8	中堅養護教諭等資質向上研修講座 「養護教諭のヒヤリ・ハットに学ぶリスクマネジメント～M-SHELL理論から考える～」	北里大学 准教授 落合賀津子	9月27日(金)	15:00 ～ 17:00	オンライン	小・中学校		若干名	8/30 (金)	
9	支援教育スキルアップ研修講座 「発達障がいの子どもの『できる』を増やす提案・交渉型アプローチについて」	和歌山大学 名誉教授 武田 鉄郎	10月10日(木)	15:00 ～ 17:00	オンライン	小・中学校		若干名	8/30 (金)	
10	中堅養護教諭等資質向上研修講座 「LGBTQ/SOGIの基礎知識と子どもへの対応～SOGIの多様化から考える～」	岡山大学 教授 中塚 幹也	10月11日(金)	15:00～ 17:00	オンライン	小・中学校		若干名	8/30 (金)	
11	教育研究発表会 分科会 ※詳しくは、相模原市教育センターHPをご覧ください。	未定 ※7月中旬に教育センターHPに掲載する予定です。	8月19日(月)	13:30 ～ 16:30	オンライン	小・中学校	分科会ごとに設定	若干名	6/28 (金)	

*申込みをされる場合は、所属長の承認を得てから、お申込みください。

*申込みの人数によって、受講できない場合がありますので、予めご承知おきください。

令和6年度 5センター相互補完事業対象研修講座一覧

神奈川県立総合教育センター、横浜市教育センター、川崎市総合教育センター、相模原市立総合学習センター、横須賀市教育研究所の5センターで研修の相互補完を行っています。受講希望者は、**所属長の許可を得て**、所定の用紙を利用してファックスでお申し込みください。受付開始については、**夏季休業中の研修は6月27日(木)から**、それ以外は開催日1か月前から申込可能です。

問い合わせ先：横須賀市教育研究所 電話 046-836-2447
FAX 046-836-2445

横須賀市教育研究所が実施する研修

令和6年3月18日：現在

No.	講座名	講師	実施日	時間	会場	校種	定員	↓うち受入枠				
(1)理科基礎技術研修講座									＜申込受付開始日＞	1回・2回：開催日1か月前	3回・4回：6月27日(木)	↓申込締切日
1	生物教材の飼育と授業づくり ～昆虫～	横須賀市自然・人文博物館 学芸員	5月15日(水)	15:30～16:45	横須賀市 教育研究所	小・中・高・特別支援	30	若干名	5月8日(水)			
2	生物教材の飼育と授業づくり ～メダカ～	教育研究所 指導主事・非常勤講師	6月5日(水)	15:30～16:45			30		5月29日(水)			
3	理科室の安全な管理の仕方と安全な実験方法	教育研究所 指導主事・非常勤講師	7月31日(水)	09:30～12:00			30		7月12日(金)			
4	理科室の安全な管理の仕方と安全な実験方法	教育研究所 指導主事・非常勤講師	7月31日(水)	13:30～16:00			30					
(2)科学教養研修講座									＜申込受付開始日＞	6月27日(木)	↓申込締切日	
1	異常気象の謎に迫る(仮)	JAMSTEC 気候変動予測情報創生グループ 主任 土井 威志	7月26日(金)	09:30～12:00	横須賀市 教育研究所	小中高特	100	若干名	7月12日(金)			
2	流星研究の最前線 ～天体観測を科学する～	国立天文台 天文情報センター 佐藤 幹哉	8月5日(月)	13:30～16:00			100		7月12日(金)			
(3)小学校・中学校理科教材研究講座									＜申込受付開始日＞	6月27日(木)	↓申込締切日	
1	上手に活用！実験機器① ～実験機器の使い方&活用法～	株式会社 内田洋行 スタッフ	7月26日(金)	13:30～16:00	横須賀市 教育研究所	小中高特	30	若干名	7月12日(金)			
2	上手に活用！実験機器② ～実験機器の使い方&活用法～	株式会社 ヤガミ スタッフ	8月6日(火)	13:30～16:00			30					
※1回目と2回目で内容が異なります。												
(4)教育課題研修講座									＜申込受付開始日＞	6月27日(木)	↓申込締切日	
1	STEAM教育を生かした授業づくり	東京学芸大学 教授 大谷 忠	7月22日(月)	13:30～16:00	ヴェルク よこすか	小中高特	200	若干名	7月12日(金)			
2	多様な生徒と私たち～SOGIインクルーシブな学校教育づくりに向けて～	ReBit スタッフ	7月25日(木)	09:30～12:00			200					
3	主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくり～探究と協同を生かした学習へのアプローチ(仮題)～	東京大学 教授 藤村 宣之	8月27日(火)	09:30～12:00	横須賀市 教育研究所		100					
(5)学校づくり研修講座									＜申込受付開始日＞	6月27日(木)	↓申込締切日	
1	教育が未来を創る	長崎県立大学 学長 浅田 和伸	7月26日(金)	09:30～12:00	オンライン	小中高特	90	若干名	7月12日(金)			
2	教員のメンタルヘルスを健全に保つ	北里大学医学部精神科学 講師 大石 智	7月30日(火)	09:30～12:00	生涯学習センター 市民ホール		100					
3	信頼関係を築き、コーチングで人を育てる(傾聴編)	Sheeds growth coaching 代表 橋口 奈生	8月6日(火)	09:30～12:00	ヴェルクよこすか ホール		200					
(6)スキルアップ研修講座									＜申込受付開始日＞	開催日1か月前	↓申込締切日	
1	社会科における個別最適な学びと協働的な学び(仮)	筑波大学附属小学校 教諭 由井 蘭 健	7月6日(土)	09:00～13:00	横須賀市 教育研究所	小中高特	100	若干名	6月28日(金)			
2	国語科における主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善(仮)	山梨大学 准教授 茅野 政徳	9月7日(土)	09:00～13:00			100		8月30日(金)			
3	心理的安全性×算数 ～充実した学校級運営を踏まえて～	さいたま市立大砂土東小学校 教諭 天野 翔太	10月5日(土)	09:00～13:00			100		9月27日(金)			

※受講希望者が多数の場合は、受講できないこともあります。ご了承ください。

研修講座申込用紙

横須賀市以外の教職員の方

横須賀市教育研究所 研修担当

申込日 年 月 日

5 センター相互補完事業 横須賀市教育研究所が実施する研修申込

講 座 名	実 施 日
	月 日 ()

所 属 所属長の許可を得て申し込みます	立 学校 (電話番号) (FAX番号)
------------------------	-----------------------------

標記の講座について、次のとおり申し込みます。 <受講希望者名簿>

氏 名	ふりがな	所 属	職 名

受講希望者は、各センター・研究所のホームページを参照し、所属長の許可を得て申込を行ってください。

各講座の申込期限を確認の上、**FAXでお申し込み**ください。

問い合わせ先：横須賀市教育研究所 研修・調査研究担当

TEL 046-836-2447 / **FAX 046-836-2445**

令和6年度 学校教職員研修一覧

区分	講座番号	講座名	趣旨・内容	実施日			対象	担当
				4/1～7/19	7/20～8/31	9/1～3/31		
必修	801	初任者(新規採用教職員)	川崎市の教職員としての自覚を高めるとともに豊かな人間性と実践的指導力を養う	校外研修(23回、原則として木曜日)、他に校内研修			新規採用教職員	カリキュラムセンター
	802	新規採用養護教諭	川崎市の養護教諭としての自覚を高めるとともに豊かな人間性と実践的指導力を養う	校外研修(一般研修17回、専門研修6回)、他に校内研修			新規採用養護教諭	カリキュラムセンター
	803	新規採用学校栄養職員	川崎市の学校栄養職員としての自覚を高めるとともに豊かな人間性と実践的指導力を養う	校外研修(一般研修17回、専門研修6回)、他に校内研修			新規採用学校栄養職員	カリキュラムセンター
	804	2年目教員	2年目教員として、1年間を振り返って課題を見つけ、実践を通して授業力向上や児童生徒指導の充実を図る	5/2～(動画配信)6/11		10/30オンライン(Meet), 1/31	2年目教員	カリキュラムセンター
	805	3年目教員	実践上の課題をもとに、教科の授業づくりを通して授業力を養い、教員として学び続ける姿勢を身に付ける	6/4	8/27オンライン(Meet)	1/10	3年目教員	カリキュラムセンター
	806	2校目異動者	新しい職場で求められる役割を考え、新たな視点での実践を通して中堅教員としての素地を培う	5/1～動画配信5/29オンライン(Meet)	8/6	12/26	全校種教員	カリキュラムセンター
	807	中堅教諭等資質向上	川崎市の教員としての使命感を養うとともに、個々の課題解決を通して実践的指導力の向上を図る	校外研修(2日、他に選択研修、異校種交流研修)、校内研修(16日)、双方向型オンライン研修(1日)、単方向型オンライン研修(9本)			全校種教員	カリキュラムセンター
	808	15年経験者	探究力をもって学び続け実践的指導力の向上を図り校内における中核教員としての資質を養う	5/1～動画配信5/31オンライン(Meet)		12/23オンライン(Meet)	全校種教員	カリキュラムセンター
	809	新任総括教諭	学校運営補佐等、総括教諭の職責を理解し、学校運営の中核となることを目指す	4/17～動画配信4/26	7月下旬～8月上旬	12/19	新任総括教諭	カリキュラムセンター
	810	新任教頭	学校運営の在り方や教頭の職務について、講演や実務研修を通して理解を深める	4/9,197/10			新任教頭	カリキュラムセンター
	811	教頭	教頭の職務遂行と学校運営にかかわる諸課題について具体的事例等をもとに研修する	6/13オンライン(Zoom)	7/29	11/18、1/9オンライン(Zoom)	副校長、教頭	カリキュラムセンター
	812	新任校長	学校運営の在り方や校長の職務について、講演や実務研修を通して理解を深める	4/15～動画配信4/22	7/24		新任校長	カリキュラムセンター
	813	校長	校長の職務遂行と学校運営にかかわる諸課題について、具体的事例をもとに研修する	6/24オンライン(N)	8/30オンライン(Meet)	1/20オンライン(Meet)	校長	カリキュラムセンター
	814	小学校夏季体育実技講習会	各運動領域の実技研修を通して、資質・能力の向上と指導法の充実を図る		7/25,26		採用6年未満 小教員 ※R4年度採用者・未受講者 ※R5・R6採用者は今年度受講不可	カリキュラムセンター
	815	中学校夏季体育実技講習会	各運動領域の実技研修を通して、資質・能力の向上と指導法の充実を図る		8/22,23		中保健体育科教員	カリキュラムセンター
	819	中学校理科教員安全指導等	中学校理科教員を対象に観察、実験の安全指導研修等を実施し、指導力の向上を図る		7/24,8/7	11/7	中学理科新任教員他	カリキュラムセンター
	820	新任教務主任	学校教育全般を企画・運営・評価する教務主任としての校務遂行能力の向上を図る	4/24(オンライン)6/177/4～動画配信		11/22	新任教務主任	カリキュラムセンター
	821	養護教諭	養護教諭が専門職として校内の研修時の指導法、及び緊急時の対応を学び技術の向上を図る	6/13,6/20	8/30		全校種養護教諭	カリキュラムセンター
	822	学校プール安全衛生・蘇生法	学校プールにおける水泳指導前に、安全・衛生の知識や蘇生法の実技の向上を図る	6/3			全校種教員	カリキュラムセンター
研究	823	中学校外国語教育指導力向上	これからの外国語(英語)教育に必要な知識や技能を習得し、指導力向上を図る		7/23	未定	中学英語科教員各校1名以上	カリキュラムセンター
	824	高等学校外国語教育指導力向上	これからの外国語(英語)教育に必要な知識や技能を習得し、指導力向上を図る	6/19		未定	高校英語科教員各校1名以上	カリキュラムセンター
	826	小学校外国語教育推進担当者(CET)	各校の外国語教育の指導体制を整備し、推進するために必要な知識を身に付ける	①5/27(オンライン) ②5/31(オンライン)		③11/19 ④11/25 ⑤3/4(オンライン)	CET各校1名 (①③は専科、②④は専科以外、⑤は全員)	カリキュラムセンター
	827	市立学校理科主任	理科主任を対象に学習指導要領の周知、観察・実験時の事故防止等の研修を行う			11/22(オンライン)	理科主任(小・中・高・聾)	カリキュラムセンター
	828	小・中学校合同道徳教育	講演、授業公開を実施し、道徳教育や道徳科の理解を深め、小・中学校の連携を図る		8/30オンライン(Meet)	未定	小・中教員	カリキュラムセンター

必修研究	829	道徳教育推進教師	学校の道徳教育を推進していくために必要な知識や連携の在り方について研修する	6/18(オンライン)		2/20(オンライン)	小・中教員	カリキュラムセンター
	830	キャリア在り方生き方教育・進路指導	キャリア在り方生き方教育・進路指導の充実を目指し、担当者としての資質・能力の向上を図る	4/26		9/2,1/24	全校種教員	カリキュラムセンター
	831	特別支援学級等新担任者	特別支援学級等の新任として必要な基礎的事項の理解を深め日常の指導に生かす	5/1,5/21,5/28,6/18,7/3,7/12			特別支援学級等新担任者	特別支援教育センター
	832	特別支援学級等新担任者2年目	1年目の実践をもとに、子どもの見方と授業のつくり方を研修する	5/17		11/8	特別支援学級等新担任2年目教員	特別支援教育センター
	833	特別支援学校2年目	特別支援学校の教員として、基礎的な実践的指導力の向上を図る			10月～3月で4回実施(今後調整)	特別支援学校枠採用者2年目教員	特別支援教育センター
	834	通級指導教室新担当者等	通級指導教室の新担当者として必要な知識や技術を習得する	4/15,5/15,226/17,7/8	9/3		通級指導教室新担当者	特別支援教育センター
	836	支援教育コーディネーター	初めて支援教育コーディネーターに指名された教員ならびに今後指名される可能性のある教員を対象に、支援教育や児童生徒指導、保護者対応等の業務について理論や具体的対応について研修する(全校種共通)	5/146/11	7/318/21	9/1110/241/28	・令和6年度に初めて支援教育コーディネーターに指名された教員 ・小のプラスワン研修対象者 ・中高生の管理職が受講を認めた	特別支援教育センター 教育相談センター
	837	新任栄養教諭	栄養教諭として専門的な知識と経験を生かしながら、役割や職務について理解を深め、校務遂行に必要な力を高める	5/21		10/18	新任栄養教諭	カリキュラムセンター
	839	GIGAスクール構想推進教師(GSL)	GIGAスクール構想推進教師(GSL)を対象に、「かわさきGIGAスクール構想」の理解を深め、校内での推進に必要な力を高める	4/22(中学校,特別支援学校,高等学校) 4/23(小学校)	8/26(小学校) 8/28(中学校,特別支援学校,高等学校)	1/15(中学校,特別支援学校,高等学校) 1/17(小学校)	GSL(GIGAスクール構想推進教師)	情報・視聴覚センター
	840	情報教育学校担当者	情報教育学校担当者を対象に、担当者の役割や、GIGAスクール構想における各種機器の管理や運用方法、GSLとの連携について学ぶ	5/10		10/17, 1/28	情報教育学校担当者	情報・視聴覚センター
	841	学校ウェブサイト担当者	学校ウェブサイト担当者を対象に、担当者の役割や学校ウェブサイトの運用方法、コンテンツマネジメントシステム(CMS)の使用方法について学ぶ	5/28			学校ウェブサイト担当者	情報・視聴覚センター
		かわさき共生＊共育プログラム推進担当者研修会	かわさき共生＊共育プログラムの意義と内容に関する理解を深め、校内での推進力を高める	4/16	8/2		かわさき共生＊共育プログラム担当者	教育政策室
		市制100周年担当者会	市制100周年記念事業「学校e～ね★サミット」に関する理解を深め、校内での推進力を高める	4/26	9/2	1/24	市制100周年担当者	教育政策室
		新規日本語指導担当者研修	国際教室の運営や日本語指導に関する基礎的な内容に関する理解を図る	4/16(国際担当者のみ) 4/25(オンライン)			新規国際教室担当者 新規日本語指導巡回非常勤講師	教育政策室
		国際教室担当者研修	日本語指導の実践と国際教室の効果的な運営についての理解を深め、指導力の向上を図る	5/10,未定		未定,1/21	国際教室担当者	教育政策室
		日本語指導巡回非常勤講師研修	日本語指導の実践についての理解を深め、指導力の向上を図る	5/17,未定		未定,1/23	日本語指導巡回非常勤講師	教育政策室
		人権尊重教育推進担当者	人権尊重教育の動向を理解し、各校の取組から推進方法を学び、人権意識の向上を図る	5/2,7/12		11,12月頃 2/7	全校種教員	教育政策室
		学校用務員、調理員、事務職員等人権研修会	本市の人権尊重教育の取組への理解を深める			3/14(オンライン)	学校用務員、学校給食調理員、学校事務職員等	教育政策室
		学校防災教育担当者研修会	防災教育・防災管理に関する専門知識と実践力を習得し、学校の防災力の向上を図る	5/17(オンライン)	8/5	2/21(オンライン)	全校種 防災教育担当者	健康教育課
		学校安全全市研修会	学校安全に関する専門知識や実践力を習得し、学校の危機管理能力の向上を図る	7/2(オンライン)			全校種 管理職	健康教育課
		一般任期付・臨時的任用教員	教育についての基本的事項に関する研修を行うことにより、臨時的任用教員として、公教育に携わることの自覚と責任感を高めるとともに指導力の向上を図り、日々の実践に資することを目的とする	オンライン研修 (動画配信)			新任一般任期付・新任 臨時的任用教員	教職員 人事課
		一般任期付・臨時的任用教員 班別討議	教育についての基本的事項に関する研修を行うことにより、臨時的任用教員として、公教育に携わることの自覚と責任感を高めるとともに指導力の向上を図り、日々の実践に資することを目的とする		7/29,7/30		新任一般任期付・新任 臨時的任用教員	教職員 人事課
		学校事務職初任者	学校事務職としての自覚を高め、職務上必要な基本的な知識を習得するとともに、職員に求められる力と意識を養う	4/22,23	7/26		新任学校事務職	教職員 人事課
		学校事務	学校事務職として職務上必要な情報・知識・実務能力の向上を目的とする			9/6	学校事務職	教職員 人事課
		学校用務員 服務・一般教養	公務員倫理の徹底を図る。また、公務上のケガが多いことから実際の事故発生状況等について取り上げ、事故防止につなげる		7/1		学校用務員	教職員 人事課
		学校用務員 初任者実技	他の職種から転任してきた人を対象として、必要な技術を身に付ける	4/11,26			新任学校用務員	教職員 人事課

必修研修		学校用務員	個々の職員が培った技術の伝承や情報の共有などを目的に、学校の教室等の破損箇所や汚れている箇所の修繕などを行う		7月下旬～ 8月上旬 (各区3日間)		学校用務員	教職員 人事課
		学校栄養職員・栄養教諭	学校栄養職として職務上必要な情報・知識・実務能力の向上を目的とする			12/2	学校栄養職員 栄養教諭	教職員 人事課
		学校給食調理員 服務・一般教養	公務員倫理の徹底を図る。また、公務上のケガが多いことから実際の事故発生状況等について取り上げ、事故防止につなげる		8/2		学校給食調理員	教職員 人事課
		学校給食調理員初任者	他の職種から転任してきた人を対象に、調理技術・調理器具等についての研修を行う	対象者なし			学校給食調理員	教職員 人事課
		学校給食調理員地区別	行政区ごとに、個々の職員が培った技術の伝承や情報の共有などを目的に実施する		7月下旬～ 8月上旬 (各区1日間)		学校給食調理員	教職員 人事課
		学校給食調理員実技	学校給食の調理担当者として、熟練した技術の取得と能率の向上を図る		7/24,25,26		学校給食調理員	健康給食 推進室
		栄養教諭・学校栄養職員	学校給食の当面する諸課題について研修し、学校栄養職員としての資質の向上を図る			10/29 (オンライン)	栄養教諭 学校栄養職員	健康給食 推進室
		栄養教諭・学校栄養職員・ 給食調理員衛生管理	学校給食の食品の取り扱い・保管・衛生管理についての実務的知識の向上を図る		7/29 (オンライン)		栄養教諭 学校給食調理員 学校栄養職員	健康給食 推進室
		食物アレルギー	食物アレルギー対策での体制整備構築と緊急時の対応等についての理解を深める		7/23 (オンライン)		全校種教職員	健康給食 推進室
ICT活用研修		栄養教諭・学校栄養職員(アレルギー)	市の学校給食における食物アレルギー対応方針についての理解を深める		8/28		栄養教諭 学校栄養職員	健康給食 推進室
	101	GIGAスクール構想	GIGA端末の実践的な操作研修及び端末を活用して授業改善を行うための具体的な手立てについて学ぶ	6/20,21,25, 27	7/22,23,24,25,26 8/1,2,5,6,8,19	10/22	全校種教職員	情報・視聴覚 センター
	103	小学校情報教育研究会 との共催研修	GIGA端末活用の実践報告や交流を通して、GIGA端末を取り入れた授業やGIGAスクール構想実現について実践的に学ぶ		7/24(共催)		全校種教職員	情報・視聴覚 センター
授業力向上研修	201	国語科教育	国語科教育の動向を踏まえ、学習指導について、講義や演習等により研修する		7/24(共催)		全校種教職員	カリキュラム センター
	202	社会科教育	講演、見学、実践提案、演習等を通して、調べて考える社会科の授業づくりを研修する	①5/31(共催)	②7/31(共催) ③8/1(共催)		①は、中教員 ②③は、小教員	カリキュラム センター
	203	算数・数学科教育	小学校、中学校の系統性から、日頃の授業改善や指導計画の改善に生かす		①8/5AM ②8/5PM	③1/22(共催)	全校種教職員	カリキュラム センター
	204	理科教育	授業研究、観察・実験などに関する研修や科学館等での臨地研修を通して授業力の向上を図る	①未定(共催)	②7/24(共催) ③未定		全校種教職員	カリキュラム センター
	206	音楽科教育	授業改善への具体的な方策を実技・講義から学び、授業力の向上を目指す		①7/25(共催) ②8/8(共催)	③1/28(共催)	①は、小教員 ②は、全校種 ③は、中教員	カリキュラム センター
	207	図画工作・美術科教育	授業改善への具体的な手立てを広い視野から把握し、演習等を通して研修する		①7/25(共催) ②8/23(共催) ③7/24		①、③は全校種教職員 ②は、主に中・高教員	カリキュラム センター
	208	体育・保健体育科教育	授業改善への具体的な方策を講演や実技を通して学び、授業力の向上を図る	①6/26(共催)		②11/18(共催) ③12/9(共催)	①は全校種 ②③は中・高教員	カリキュラム センター
	209	家庭・技術・家庭科 (家庭分野)教育	実践的・体験的な活動を通して、教員の授業力向上を図る		8/23(共催)		全校種教職員	カリキュラム センター
	210	技術・家庭科(技術分野)教育	実践的・体験的な活動を通して、教員の授業力向上を図る		①8/23AM(共催) ②8/23PM(共催)		中技術・家庭科教員 高工業科教員	カリキュラム センター
	211	英語科教育	新しい英語教育に対応した指導方法や評価について学び、授業力の向上を図る		8/19		全校種教職員	カリキュラム センター
	213	いのち・心の教育(道徳教育他)	動物愛護センターの「いのち・MIRAI教室」を体験し、いのちについて考える授業づくりについて考える		7/23		全校種教職員	カリキュラム センター
	214	特別活動	学級活動の充実に向けて、学級会の具体的な方策、実践事例等を実技演習を通して学ぶ		8/20(共催)		全校種教職員	カリキュラム センター
	215	総合的な学習(探究)の時間	体験活動を学習活動に適切に位置付けて単元を構想する資質の向上を図る		7/24 8/19(共催)		全校種教職員	カリキュラム センター
	216	高校教育	学習指導要領で示された資質・能力の育成の実現に向けて、講話等を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善について研修する		8/26オンライン (Meet)		高校教職員	カリキュラム センター

教 育 課 題 研 修	301	同僚性を高める授業研究の進め方	校内研究の進捗状況を考慮し、その時期に合った課題、内容を研修する	4/30, 6/27		1/21	全校種教職員	カリキュラムセンター
	303	子どもの心をひらく 児童生徒指導	児童生徒と教師との信頼関係を築く活動について、理論と実践を通して学ぶ		8/23		全校種教職員	カリキュラムセンター
	305	食育	食育の目的について理解し、学校全体で推進する取組について学び、教科だけではなく様々な場面で食育を推進できる資質・能力を身に付ける			10/24	全校種教職員	カリキュラムセンター
	306	自分を大切にする健康教育	子どもたちが健康課題を自分のこととして捉え、学習したことを生活の中で実践できるようにするための工夫を学ぶ	未実施	未実施	未実施	全校種教職員	カリキュラムセンター
	307	主権者教育	主権者教育について、手引きや主権者教育研究会議の研究を通して学ぶ	5/1(オンライン)	8/8		全校種教職員	カリキュラムセンター
	308	企業研修	「カワスイ」のビジネスモデルを学ぶとともに、「カワスイ」を題材として、企業経営から学校経営の視点を学ぶ		8/19		全校種教職員	カリキュラムセンター
	312	教育相談Ⅰ ゆうゆう広場見学	ゆうゆう広場を見学し、施設内や活動の様子を知ったり雰囲気を感じたりする		7/22		全校種教職員	教育相談センター
	313	教育相談Ⅱ ケース会議の理解と実際	アセスメントに基づいた児童生徒の理解と対応の仕方、ケース会議の進め方を講義と演習を通して学ぶ		7/23,24		全校種教職員	教育相談センター
	314	教育相談Ⅲ いじめをうまない学級学校づくり	いじめの実態、発生の背景等の理論と、具体的な対応法、未然に防ぐ方法を学ぶ		7/31		全校種教職員	教育相談センター
	315	教育相談Ⅳ 教員のための学校精神保健	「キレる」状態や「キレやすい子」について理解を深める		7/30		全校種教職員	教育相談センター
	316	教育相談Ⅴ 子どもの自立を考える	子どもが自立に向かう育ちの過程を学び、児童生徒理解を深める		7/25		全校種教職員	教育相談センター
ス キ ル ア ッ プ 職 能 別 研 修	318	特別支援教育Ⅰ 通常の学級での支援	通常の学級に在籍する児童生徒への支援について、各分野の教授等専門家から理論と具体的な方法を学ぶ		7/30,8/1,8/2 8/5,8/6,8/7		全校種教職員	特別支援教育センター
	319	特別支援教育Ⅱ 特別支援学級・ 特別支援学校での支援	難聴・弱視・重度の障害を抱える児童生徒に対する基礎知識について理解を深め、実践的指導力の向上を図る	6/17,6/19,6/20 6/25,7/9	8/5		全校種教職員	特別支援教育センター
	401	養護教諭キャリアアップ	養護教諭としての専門的な知識や技能を講義と演習を通して学び、専門性を高める		8/21,22		全校種養護教諭	カリキュラムセンター
セ ン タ ー 外	403	栄養教諭・学校栄養職員	各教科等における食に関する指導についての研修を通して、指導力の向上を目指す			9/20(共催)	全校種栄養教諭・ 学校栄養職員	カリキュラムセンター
	405	幼児教育と小学校教育の 円滑な接続	幼児教育から小学校教育を円滑につないでいくための実践力、指導力の向上を図る		8月～動画配信 (共催)		全校種教職員	カリキュラムセンター
セ ン タ ー 外	501	働き方・仕事の進め方改革	教職員一人一人が働き方・仕事の進め方を見直し、業務改善を進めていくための考え方等を学ぶ		8/8(AM管理職、PM中堅) 8/19(AM若手、PM中堅)		全校種教職員	教育政策室
	502	子どもの権利ステップアップ 講座(人権尊重教育)	子どもの権利について理解し、子どもとのかかわり方や権利学習の具体的な方法等について考え、人権意識の向上を図る		7/31,8/1,2		全校種教職員	教育政策室

※4月現在の日程です。都合により実施日等が変更になる場合もありますのでご了承ください。
※希望研修の会場等の詳細につきましては、SAINS-WEBの研修・研究関係＞研修関係のページをご確認ください。
※必修研修の会場及び詳細につきましては、開催通知等でご確認ください。
※変更に関する情報等は、文書施行等でお知らせします。

令和6年度 共催研修一覧

	講座 番号	研 修 名	内 容	日 程	対 象	センターと共催する研究会、団体	申 込 方 法
必修 研修	814	小学校夏季体育実技講習会	各運動領域の実技研修を通して、資質・能力の向上と指導法の充実を図る	7/25,26	採用6年未満 小教員 ※R4年度採用者＋未受講者 ※R5・R6採用者は今年度受講不可	小学校教育研究会体育研究会	
	815	中学校夏季体育実技講習会	各運動領域の実技研修を通して、資質・能力の向上と指導法の充実を図る	8/22,23	中保健体育科教員	中学校教育研究会保健体育科部会	
	828	小・中学校合同道徳教育	講演、授業公開を実施し、道徳教育や道徳科の理解を深め、小・中学校の連携を図る	①8/30 ②未定	小・中教員	小学校教育研究会道徳教育研究会 中学校教育研究会道徳教育部会	・文書施行でお知らせ 名簿提出
希望 研修	103	小学校情報教育研究会 との共催研修	GIGA端末活用の実践報告や交流を通して、GIGA端末を取り入れた授業やGIGAスクール構想実現について実践的に学ぶ	7/24	全校種教職員	小学校教育研究会情報教育研究会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から
	201	国語科教育	国語科教育の動向を踏まえ、学習指導について、講義や演習等により研修する	7/24	全校種教職員	小学校教育研究会国語教育研究会 中学校教育研究会国語科部会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から
	202	社会科教育	講演、見学、実践提案、演習等を通して、調べて考える社会科の授業づくりを研修する	①5/31 ②7/31 ③8/1	①は、中教員 ②③は、小教員	①中学校教育研究会社会科部会 ②③小学校教育研究会社会科教育研究会	・①特に必要なし ・②③別紙配付(研究会より)
	203	算数・数学科教育	小学校、中学校の系統性から、日頃の授業改善や指導計画の改善に生かす	①8/5AM ②8/5PM ③1/22	全校種教職員	小学校教育研究会算数教育研究会 中学校教育研究会数学科部会 高等学校各教科等研究協議会数学科部会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から
	204	理科教育	授業研究、観察・実験などに関する研修や科学館等での臨地研修を通して授業力の向上を図る	①未定 ②7/24	全校種教職員	小学校教育研究会理科教育研究会 中学校教育研究会理科部会	・①②共に研修申し込みシステム「学びばこ」から
	206	音楽科教育	授業改善への具体的な方策を実技・講義から学び、授業力の向上を目指す	①7/25 ②8/8 ③1/28	①は、小教員 ②は、全校種 ③は、中教員	①小学校教育研究会音楽教育研究会 ②ミューザ川崎 ③中学校教育研究会音楽科部会	・①事前に申込用紙を配付 ・②研修申し込みシステム「学びばこ」から ・③特に必要なし
	207	図画工作・美術科教育	授業改善への具体的な手立てを広い視野から把握し、演習等を通して研修する	①7/25 ②8/23 ③7/24	①、③は全校種教職員 ②は、主に中・高教員	①小学校教育研究会図画工作科研究会 ②中学校教育研究会美術科部会	・①別紙配付 ・②、③研修申し込みシステム「学びばこ」から
	208	体育・保健体育科教育	授業改善への具体的な方策を講演や実技を通して学び、授業力の向上を図る	①6/26 ②11/18 ③12/9	①は全校種 ②③は中・高教員	①小学校教育研究会体育研究会 ①②③中学校教育研究会保健体育科部会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から

	講座 番号	研 修 名	内 容	日 程	対 象	センターと共催する研究会、団体	申 込 方 法
希 望 研 修	209	家庭、技術・家庭科 (家庭分野)教育	実践的・体験的な活動を通して、教員の授業力向上を図る	8/23	全校種教職員	中学校教育研究会技術・家庭科部会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から
	210	技術・家庭科(技術分野)教育	実践的・体験的な活動を通して、教員の授業力向上を図る	8/23	中技術・家庭科教員 高工業科教員	中学校教育研究会技術・家庭科部会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から
	214	特別活動	学級活動の充実に向けて、学級会の具体的な方策、実践事例等を実技演習を通して学ぶ	8/20	全校種教職員	小学校教育研究会特別活動研究会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から
	215	総合的な学習(探究)の時間	体験活動を学習活動に適切に位置付けて単元を構想する資質の向上を図る	8/19	全校種教職員	川崎市社会福祉協議会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から ・別紙配付(社会福祉協議会より)
	403	栄養教諭・学校栄養職員	各教科等における食に関する指導についての研修を通して、指導力の向上を目指す	9/20	全校種栄養教諭・ 学校栄養職員	小学校教育研究会学校栄養研究会	・研修申し込みシステム「学びばこ」から
	405	幼児教育と小学校教育の 円滑な接続	幼児教育から小学校教育を円滑につないでいくための実践力、指導力の向上を図る	動画配信 (8月～)	全校種教職員	こども未来局 子育て推進部	・研修申し込みシステム「学びばこ」から ・別紙配付(センターより)

警報発令時等における研修の取扱いについて

1 台風接近等による警報発表や市内鉄道会社の計画運休における研修実施の対応について

	想定される状況	研修実施の対応
①	午前6時の時点で、神奈川県内のいずれかの市町村等に「特別警報」及び「暴風警報」「暴風雪警報」のいずれかが発表されている場合	中止
②	午前6時以降に神奈川県内のいずれかの市町村等に「特別警報」及び「暴風警報」「暴風雪警報」のいずれかが発表された場合	中止
③	研修当日に、台風接近等による川崎市内の全駅を含む区間で市内鉄道会社が計画運休を発表、又は実施した場合	中止

※①～③以外は実施します。

2 その他

- 一度中止となった研修は、当日中に公共交通機関の復旧や警報の解除があった場合でも、実施しません。 双方向型オンライン研修(Zoom、又は Meet)の場合も中止します。
- 研修を中止する場合のみ、総合教育センターホームページ「研修」ページでお知らせします。なお、中止した研修の取扱いについては、後日お知らせします。

3 警報発表時等における研修の取扱い Q&A

Q 1 午前8時の時点で神奈川県内のいずれかの市町村等に発表されていた「暴風警報」は解除され、晴天になりました。その日の午後3時からの研修はありますか？

A 1 実施しません。午前6時の時点で、神奈川県内のいずれかの市町村等に「特別警報」及び「暴風警報」「暴風雪警報」のいずれかが発表されていたらその後の天候が回復しても中止です。

Q 2 午前5時30分の時点で神奈川県内のいずれかの市町村等に発表されていた「特別警報」は解除されました。その日の研修はありますか？

A 2 実施します。午前6時の時点で、神奈川県内のいずれかの市町村等に「特別警報」及び「暴風警報」「暴風雪警報」が発表されていない場合は研修を実施します。

Q 3 研修前日に研修当日川崎市内鉄道会社が「計画運休」を出すかもしれないと聞きました。翌日の研修は中止ですか？

A 3 この段階では判断できません。研修当日に、台風接近等による川崎市内の全駅を含む区間で市内鉄道会社が計画運休を発表した場合、又は実施した場合は、研修を中止します。発表されていない場合は研修を実施します。

Q 4 研修前日に川崎市内鉄道会社から計画運休が発表されたが、台風の進路が急激に変わり、実際には計画運休が実施されなかった場合は、研修は実施しますか？

A 4 実施しません。台風接近等による川崎市内の全駅を含む区間で市内鉄道会社が計画運休を発表、又は実施した場合は、研修を中止します。川崎市内の全駅を含む区間で市内鉄道会社から計画運休を実施することが発表された時点で、研修は中止となります。

Q 5 判断が難しい場合等、研修の有無を確認できる手段はありますか？

A 5 中止の研修のみ、総合教育センターホームページ「研修ページ」でお知らせします。